



神道名目類聚鈔一

俱六

瑜伽山

特別
イ4
3163
188(1)



14
3163
1880

新鈔二卷者

明治廿三年春從河別太電書
高田增陸僧正益田義兼被贈
奉也後生不可混書而示角
少僧正益田義兼



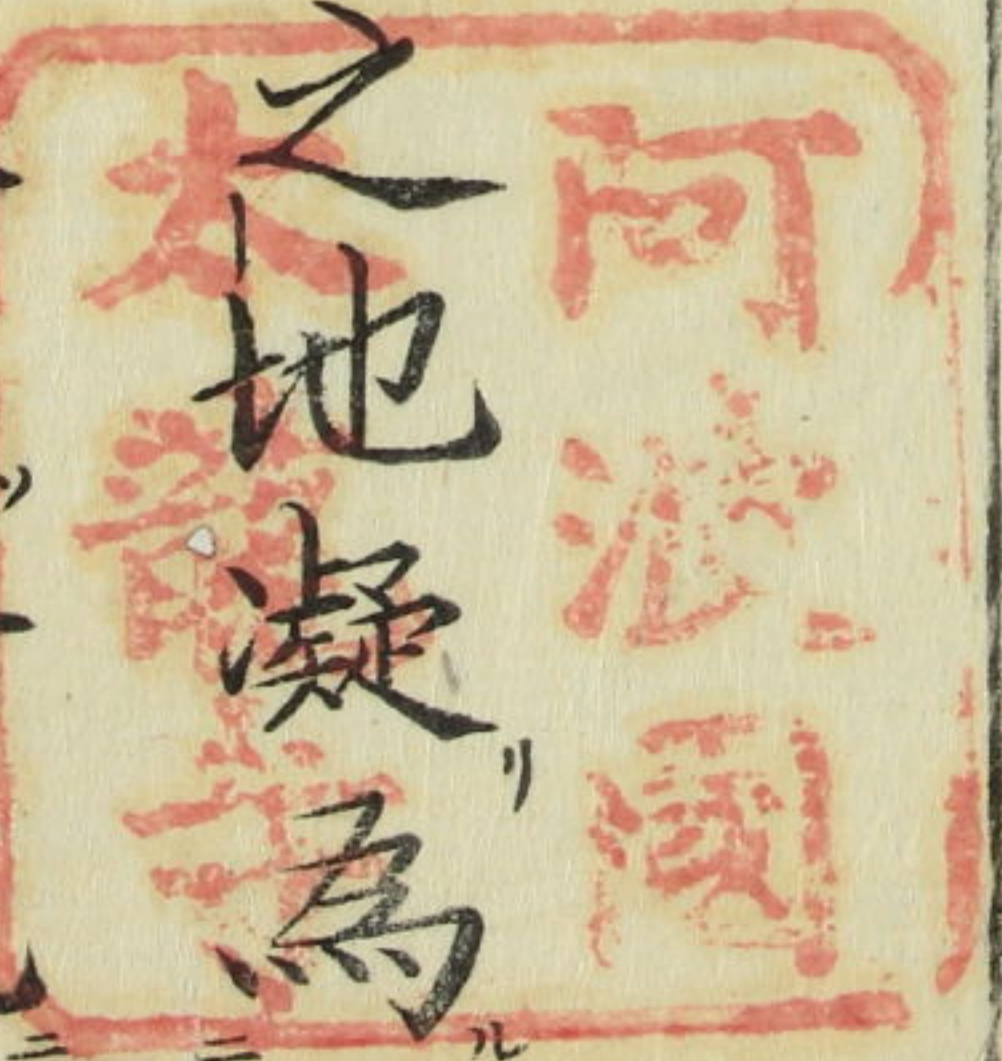
神道名目類聚抄

久^{ヒサ}方^{カタ}之天位荒^{アラ}金^{カネ}之地凝^ニ為^ル

殿^ヲ馭^コ盧^ロ島^{シマ}人物動植出于此

所謂如^{カヒノ}葦^{アシ}芽^メ物畧^ニ道^{ミチ}於^ニ内^{ウチ}道^{ミチ}

著^シ如^{カヒノ}葦^{アシ}芽^メ物於^ニ外^{ソト}到^ニ于^ニ今^{イマ}昭^ス



昭矣夫道者滿也無所不充
實也是以天下之事無不有
道而其間無尊於祭祀者也
余頃閱神祇之舊記宮社神
寶祭器幣帛冠履衣衾及社

司之職采摭謄錄分門別類
圖其狀釋其義名之曰神道
名目類聚抄鳴序余此書之
佐雖固不可無所愧怍然世
間若余輩者不可不少則欲

共與之至其謬說踈考讀者
為刊之可也元祿己卯六月
城西野殿某序

九例

- 一 名目取日本書紀神代卷者依齋部ト
訣卜部釋解之旁取諸書者從其書之
注而解之附以己見者上加按字
浮屠說一切不取矣
- 一 宮社部附本地堂讀經所以宮社所在
本抵有之也
- 一 有祭器而神室者幣平質有神室而祭

器者ヲ之類ヲ依其所重附之
 一 集中曰有習曰神祕不敢訓釋者恐犯
 不韙之罪也
 一 訓釋以倭語者便童蒙也

神道名目類聚鈔目錄

宮社部 一卷

- 二柱鳥居フタハシラノトリ
- 惣合鳥居ソウガフ
- 惣門ソウモン 大門
- 中門ナカド
- 御殿ミド 官社ミヤノヤ
- 鯉木カサキ
- 二間社ニケンヤ
- 宿直所ヤクジヤ
- 橋殿ハシノミヤ
- 御炊殿ミカキノミヤ
- 寫木鳥居シメギ
- 三輪鳥居ミヅノ
- 御橋ミツハシ 浮橋ウキハシ 玉橋タマハシ
- 迴廊クワイロウ
- 瑞垣ミツカキ
- 鞭懸ムチカケ
- 禿倉造ハゲクラ
- 板殿イタノミヤ
- 着到殿チヤウタラ
- 廳屋ヒツヤ
- 菴指鳥居ワラサシ
- 黒木鳥居クロギ 高橋タカハシ 黒木九橋クロギノクハシ
- 祝詞屋イハヒヤ
- 神明造シラノミヤ
- 皇子造ミコノミヤ
- 拜殿イハヒノミヤ
- 神樂殿カガキノミヤ
- 直會殿ナフライ
- 寶藏タカラ 御倉ミクラ 神庫ミクラ
- 藻座鳥居ワラサシ
- 額カシ
- 樓門ロウモン
- 幣殿ヘイノミヤ
- 千木チキ
- 權現造ゴンゲン 堂社造ドウヤ
- 權殿カサノミヤ 懸殿カサノミヤ
- 齋館サイカン 神事屋シノコトヤ
- 御饌殿ミケノミヤ 神供所シノケ
- 神輿舍ミコリヤ 神輿倉ミコクラ

神馬屋 御厩

後川 宮川

御池

齋場所

膳殿

迴立殿

宮寺

齋院

讀經所

御手洗

神木

悠基殿

盛殿

頓宮

齋機殿

野々宮

本地堂

手水所

影向石

至基殿

直會院

外院

神祇官

神宮寺 神宮院

御井

御旅所

白殿

料理院

内院

齋宮

神寶部

三種神寶

千滿兩顯

白銅鏡

十種神寶

御祈玉

御劔

八坂瓊五百箇御統

神鏡

八握劔

盤鏡

九握劔

十握劔

羽々切劔

川上部

祭矛

第纏矛

比比羅木八尋鉾根

天鹿兒弓

御矢

靴

御鏡

和妙衣

地鹿正

大葉川

頭槌劔

犀矛

著鐸矛

天柘弓

天羽々矢

平胡籥

楯

切付

神服

蛇韓劔

節靈

天逆太刀

四神矛

廣矛

巖矛

神代四弓

天真鹿兒矢

壺胡籥

白杖

御笠

御袍

天蠅朝之劔

御鉾

天瓊矛

天逆矛

御弓

天羽々弓

八目鳴籥

出靴

御鞍

荒妙衣

御下襲

御裾
御笏
御香
御韓櫃

御單
御冠
御硯

御表袴
御扇
御和琴

御赤大口
御檜扇
御屏風

祭器部

三卷

神齊札

忌竹

注連
梅梨俱
幣臺

神
真坂樹

幣串
玉串

青和幣
五色幣
五行幣

白和幣

木綿

太麻

太麻箇

小麻

太玉串
切麻
手向麻

散米

錢切

八針幣

人形

解繩

天津金木

天津菅麻

四座置

八座置

十座置

太麻袋

椽

板机
八脚枝机

御鈴

神樂鈴

鈴

五十鈴

神鈴

真澄鈴

柱鈴

岐神

真坂樹
壇鏡

神籬

盆
八咫圓壇

神壇

大元器
大元兩器

御宮臺

御粥器

油盞

穀盞

水瓶

打鳴

葉排
葉盛
脇机

神瓶

水瓶

供米桶

腰机

十八神道壇

火祭行事壇

宗源行事壇

濱床

胡床
床机

圓座

軾

太鼓

神樂太鼓

小鼓

調拍子

笏拍子
拍子木

笙

笛

篳篥

御輿

羽車

錦蓋

御翳

幕

幔

御簾

御幌

綺帳キチヤウ 八重疊ヤエタガヒ 真床覆マコトコオフス 御璽箱ミシロハコ 筵道エシダウ 金燈籠カネトウロ 御湯鼎ミユカエ 門守カドモリ 看督長カネツツサカ 神馬シノメ 御札ミシラ 祝詞箱イハコトバコ 厄神塚ヤクシヅカ 厄塚ヤクヅカ

壁代カキヨ 御疊ミシロ 御帳臺ミシロ 御船代ミシロ 荒薦アラコモ 食薦シヤクコモ 石燈籠イシトウロ 御湯筥ミユカエ 手草テグサ 狛犬シロイヌ 造馬ツクリウマ 卷敷クマシ 御太麻箱ミヌサバコ 洗米シヤミ

牆代カキヨ 龍鬚御座リウシュゴザ 御帳帷子ミシロ 御通代ミシロ 廣筵ヒロシロ 庭燎ニハヒ 御面ミオモ 鼻長ハナナガ 鼻高ハナタカ 王舞オウマシ 繪馬エウマ 賴民守シヨミシヨリ 柳箱ヤナヒバコ 御供米ミツク

案アヒ 御茵ミシロ 御船ミシロ 心御柱ココロミシロ 燈臺トウダイ 松明マツアヒ 駒形ウマカタ 御守ミシロ 御札箱ミシラバコ 茅輪チヨウリン 三杵米ミキチヨコ

齊庭稻穂サイテイナホ 卷餅マキモ 天甜酒アマニシ 甕ウツ 平手ヒラテ 折櫃オリビツ 御飯臺ミイハダイ 百机ヒャクキ

神官服部

小忌コシ 舞衣マユキヌ 指貫サシスキ

同卷

大忌オホシ 齊服サイフク 大紋ダイモン

御飯ミイハ 御食ミケ 粥シロ 鉸子ハシジ 錫シロ 八脚御膳ヤツアシノセ 神供船シノクワフネ 大机オホキ 脚長机タビナギキ

御菜ミナ 御酒ミシ 銚子シロ 平賀ヒラカ 高坏タカウツ 神水桶シノウケ 八脚机ヤツアシ

伏菴フシヤ 八醞酒ヤシロ 提ヒサケ 窪手クハテ 四方シヨウ 御供桶ミツクバケ 小机コキ

懸帶カケオビ 淨衣シヤウエ 明衣ミヨウエ 白張シロカシ

千早チハヤ 狩衣カウエ 黄衣ワウエ

黄衣キヨロモ

木綿ユフタスキ

神祇部

四卷

日蔭系ヒカゲ

大手フトダスキ

木綿蔓ユフタガタ

烏帽子カサ

立烏帽子
風折亀甲

天神七代テシシ

三女五男サンニヨゴナン

六十四神ムソウシヨウ

雷神イカヅチカミ

河神カハノ

竈神カマドノ

酒造祖神サケヅクリノカミ

和幣作神ニキテツクル

地神五代チノカミ

輔佐神ホササカシ

五行神ゴキヤウ

山神ヤマノカミ

後神ノチノカミ

和歌神ワカノカミ

醫術祖神イセノカミ

木綿作神ユフタノカミ

人皇代ヒトミマ

五部上祖神ゴブエノカミ

五臟神ゴサウ

草神クサノカミ

主福神ヌシフクノカミ

道祖神ミチノカミ

武神ムスビノカミ

神樂祖神カクランノカミ

一女二男イチメニニヲ

三十一神サンジウイチノカミ

風神カゼノカミ

海神ウミノカミ

五穀神ゴコク

船魂神フネタマノカミ

軍神イクサノカミ

鏡作祖神カガミノカミ

鍛冶祖神カネヅクリノカミ

神祇官八神カミヤノヤチノカミ

祈雨神イノリノカミ

幸魂奇魂サイキミタマノカミ

地主神チノカミ

宮号ミヤナヒ

権現号ケンゲン

若宮ワカミヤ

本宮本社ホンミヤホンシヤ

相殿神アイノミヤノカミ

天神地祇アメノカミチノカミ

地震神チノカミ

番匠祖神ハシラノカミ

二十二社ニジュニノヤ

相嘗祭神アイノケノカミ

勸請神クワンジノカミ

宗廟社稷ソウボウシヤク

社号シヤナヒ

靈社号レイシヤナヒ

氏神ウヂノカミ

攝宮攝社セツキウセツシヤ

合座神カウザノカミ

八百萬神ヤクヨロマンノカミ

笠作祖神カサノカミ

諸國一宮シヨクニクニイノカミ

虚空彦ソラノヒコ

化現神カケルノカミ

神位カミノイ

神明カミ

産社ウツクシノカミ

別宮別社ワケミヤワケシヤ

大社小社オホシヤコシヤ

眉縫祖神メイヌイノカミ

諸國神社座敷シヨクニクニシヤノカミ

和魂荒魂ニギハヤヒノカミ

降臨神カケルノカミ

勲位イクサノイ

天王号テンノウ

御前ミマエ

鎮守社チンジュノカミ

末社スエノカミ

式内式外神シキウチシキソトノカミ

命婦神ミコトメノカミ

祭祀部 五卷

大祀中祀小祀

神拜作法 前後加持

左右加持

拍手

八開手

短手

兩段拜

遙拜

御後

日所作

奉幣

置幣

賦幣

由奉幣

一社奉幣

七社奉幣

例幣

四度幣

祈年穀奉幣

兩社行華

神今食

大嘗祭

新嘗祭

相嘗祭

神嘗祭

神衣祭

祈年祭

鎮花祭

鎮火祭

鎮魂祭

三枝祭

道饗祭

幾内十箇所疫神祭

鎮魂祭

風神祭

祈雨止雨祭

月次祭

三節祭

臨時祭

冬季祭

御蔭祭

葵祭

常陸帶祭

部靈祭

筑摩祭

直會祭

宇賀神祭

子祭

北斗七元祭

星祭

招魂祭

荒神祭

地鎮祭

安鎮祭

日待

月待

庚申待

放生會

御靈會

御弓神事

御粥神事

平賀神事

日少宮神事

加羅佐手神事

和布劫神事

稻垣神事

御棚昇

神樂

湯立

流鏑馬

走馬

競馬

遍昭院贄

菜種神供

栗津神供

大津里神

日頭

安居頭

蓮花頭

午頭

御葦流

神輿洗

北野御手水

白鬚開帳

稻荷社御嶽詣

天神宮節分詣

御田植

御火燒

季宮精進

西宮忌籠

三年祭齋

河頭被

七瀬被

任吉社御被

祇園社大被

名越被水無月夜

清被

御膳被神供被

五行運數被

千座置戸被

天度被

勝軍治要被

正義直投被

中臣被

寂要中臣被

三種大被

一切成就被

六根清淨被

二科被

身曾貴被

根元直指被

請雨被

大被

八箇祝詞

御啓白

荒神安鎮祭文

祭文祝詞

願文願書

禊事

三種加持

十二所加持

護身神法

遷宮正遷宮 假殿遷宮

御戸開

神輿振

被八針行事

十八神道行事

火祭行事

宗源神道行事

神官部同卷

齊院

伯

祭主

齊宮

大官司

神主

社務

長官

大内人

大物忌

祢宜

祝

國造

忌火

別當檢校職掌人

預

社司社家

祠官

氏人

子良子

忌子

物忌

巫殿幾社

神樂男

勝トコミヨ

官仕

社僧官僧 供僧

社人

神部

下司

神人

下神人

附

例幣使

宇佐使

近衛使

官幣使

拔穂使

長奉送使

御前敕使

卜部忌部

雜部 六卷

日本國

豊葦原千五百秋瑞穂國

豊秋津洲

浦安國 ウラヤヌクニ
細戈千足國 ホソホコチタルクニ
儀輪上秀真國 ワガミホジノクニ

玉牆内國 タマキリノクニ
虚空見日本國 ソラヲミヨメノクニ
大八洲國 オホハチノクニ
倭國 ヤマトノクニ

倭面國 ワシノクニ
倭人國 ワシノクニ
耶馬臺國 ヤマトノクニ
姫氏國 ヒメノクニ

扶桑國 フサノクニ
君子國 クニノクニ
碓馭盧島 ウヅノクニ
高天原 タカハラ

天石窟 アマノイワヤ
日高見國 ヒノカミノクニ
高千穗峯 タカチホノタケ
天香山 アマノカミヤマ

幽宮 カクレノミヤ
月之少宮 ヒノノワカミヤ
天日栖宮 アマノヒノミヤ
天安川 アンヤスガハ

五十鈴川 イソノガハ
天真名井 アマノマナノイ
天淳名井 アマノナツノイ
去來直名井 イサノナツノイ

八尋殿 ヤヒロノトノ
常世鄉 トコヨノクニ
泉津平坂 イモツヒラサカ
根國辰國 ネノクニ

天狹田長田 アマノサナタナカタ
天垣田 アマノカキタ
天安田天平田 アンヤスタアヒラタ
天邑並田天織田 アンヤスタアヒラタ

天川依田天口銳 アマノカハヨリタ
淳浪田 ナツナミタ
御刀代 ミタノロ
袖地神戶 カドノロカノ

神郡 カミノホリ
御厨 ミツク
生石子窟 ナマコノイハヤ
天浮橋 アマノウキハシ

葦船 アシノフネ
天磐櫛樟船 アマノイハシ
鳥磐櫛樟船 トリノイハシ
天鳥船 アマノトリノフネ

熊野諸乎船 クマノモロノフネ

無日堅間小船 ムジツカミノフネ
天磐船 アマノイハシ
返矢 カエヤ
高津神 タカツカミ

高津鳥 タカツトリ
常世長鳴鳥 トコヨノナガナリトリ
八咫鳥 ヤタガハス
使者 ツカハシ

无男鹿乃牟 ムスオノカノノムス
後 ノチ
天津罪國津罪 アマツノツミ
天津祝詞太祝詞 アマツノイハヒ

天御在國御柱 アマノミナリノクニノミササ
神籬磐境 カミヒロキイハサカ
大占 オホウラヒ
肩拔占 カサキキウラヒ

鹿鳴神宮卜定 カレノミナリノクニノミササ
吉備津宮御釜 キヒツツノミヤノカ
卜定田 ウラエタ
龜卜 カメウラヒ

御被御闔 ミツケミツケ
由加物 ユカモノ
直會 ナホヒ
幣料 ヘイレウ

撫物 ナフモノ
初穗 ハツホ
寶錢 タカラ
祈禱加持 イノリ

祝誓約 イハヒ
八雲神詠 ヤクモノシノイ
詭神 カウシ
託宣 タカシ

御杖代 ミツツエ
御手代 ミテノロ
天孫 アマノミコ
尊命 ミコトノミコト

天邑君 アマノクラキミ
蒼生 アヲヒトシカ
天益人 アマノタマシヒト
參宮社參 サグウニヤサ

警蹕 ケイシツ
御出 ミデ
御旅 ミツリ
齊夜 イミヤ

後宴 コエシ
齊別火 イミヤノヒ
精進 シヤウジン
忌詞 イミコト

齊 イミヤ

六色禁忌

散齋致齋内清淨 外清淨

重服輕服服忌

穢

神退

岩隠

齊場齊庭

萬宗壇諸源壇

本地坐跡

兩部習合神道

社例傳記神道

元本宗源神道

唯一神道

次第神代

因縁神代

五重神代

神道名目類聚鈔目錄終

神道名目類聚鈔卷一

宮社部



鳥居

其制一ナラス神社ニヨリテ嶋木籠指藁座等ノ差異アリト

イヘトモ當世皆通シテ嶋木ノ鳥居ヲ立石ヲ以テ是ヲ作ルモノ

ハ後世ノ費ナリ○鳥居ニ數説アリテイマダ美ヲ盡サス今此ニ

ニヲ舉或云鳥居ハ日神天 石窟ニコモリ給シ時八百萬神謀

テ出御アラシ事ヲ祈玉ヒノイニ木ヲ石戸ノ前ニ建テ鶏ヲ其木ノ

上ニ居シメテ鳴レム所謂此ノ木則鳥居ノ初ナリ故ニ鳥居ト云

或云ク彦火々出見尊海神ノ許ニ至リ給フ時海神ノ門ノ前ニ湯

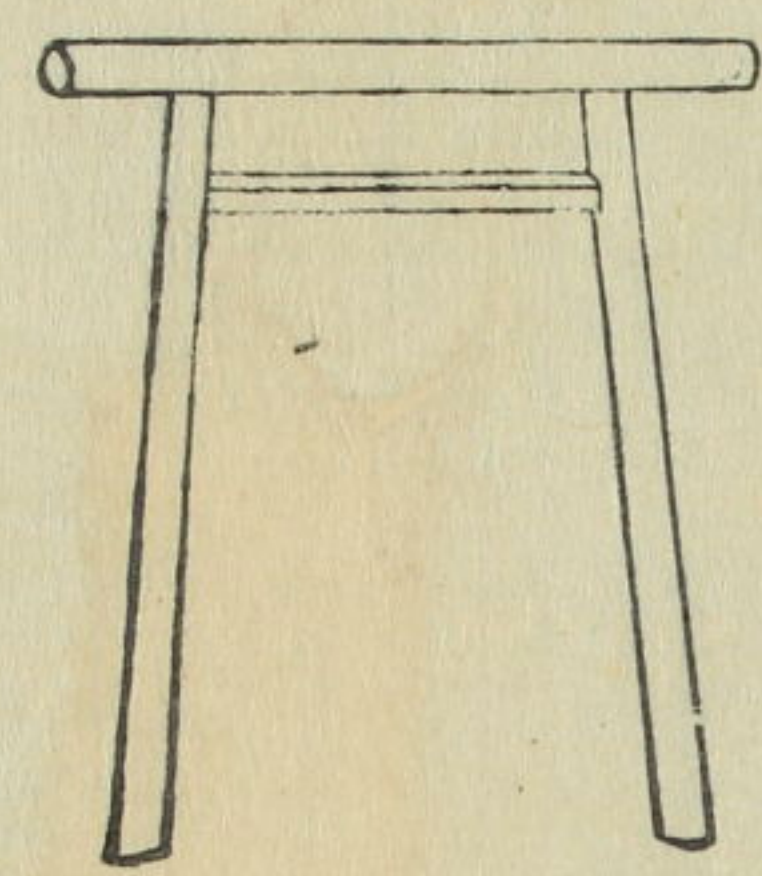
津杜ノ樹アリ其ノ樹ノ下ニ井アリ出見尊其樹ノ上ニ登居タニ海

神ノ女豊玉姫出テ井ノ水ヲ汲ントレテ人影ノ井ノ中ニアルヲ見テ

仰テ出見尊ヲ見アラハ奉ルサハ月ノカツラ男ト云事ハ此樹ノ

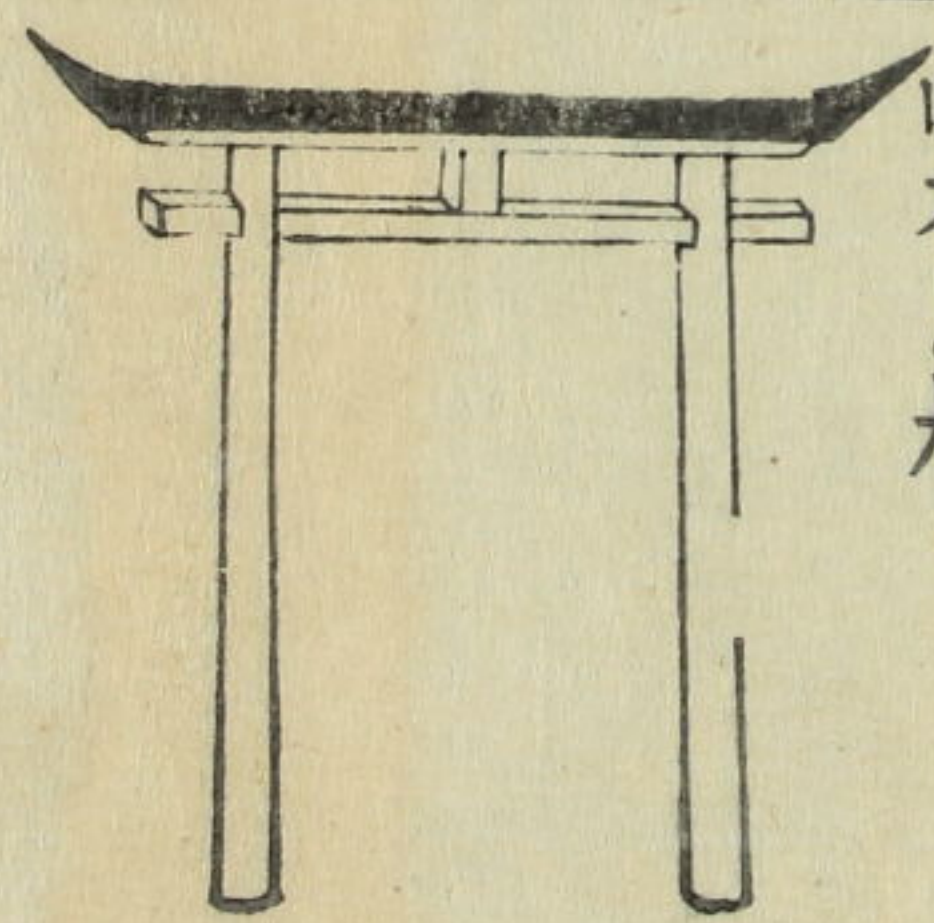
上ニ尊ノ御坐ヨリ吾國ニハ云ル事ナリ門ノ前ト云ハ今ノ神社ノ鳥居ト云ル是海神ノ門ノ前ヨリ起レリ鳥ハ戸ナリ戸ハ門ナリ居ハ井ナリ門ノ井ノ心ナリト云リ或云鳥居ハ陰陽交感ノ表ナリ左ノ柱ハ陽右ノ柱ハ陰木ヲ其上ニ通モハ是則陰陽交感ノ理ナリ或云鳥居ハ天ノ字ヲ表ス天ノ象ナリ故ニ天門ト云此説ノ如キハ上古ノ義ニアラス文字來朝アリテノ説ナリ上件ノ説ノ中次ノ兩説ハイマダトリ井ノ名義ヲ解セス此外諸説アリコレヲ略ス○按ニ鳥居ハ上古質素ノ時ノ門ナリ是境ヲ限ルカニハナリ蓋シトリ井ノ字數多アリ鳥居 天門 神門 華表 額木 鷄栖 助木 鳥井 此等皆トリ井ト訓ス附會ノ説ニヨリテ文字ヲ設クトリ井ノ事文字ニコロナレ訓義ニ習アリアラハニ述シモ神慮ハカリ切タレ故ニコレヲ略ス

二柱鳥居

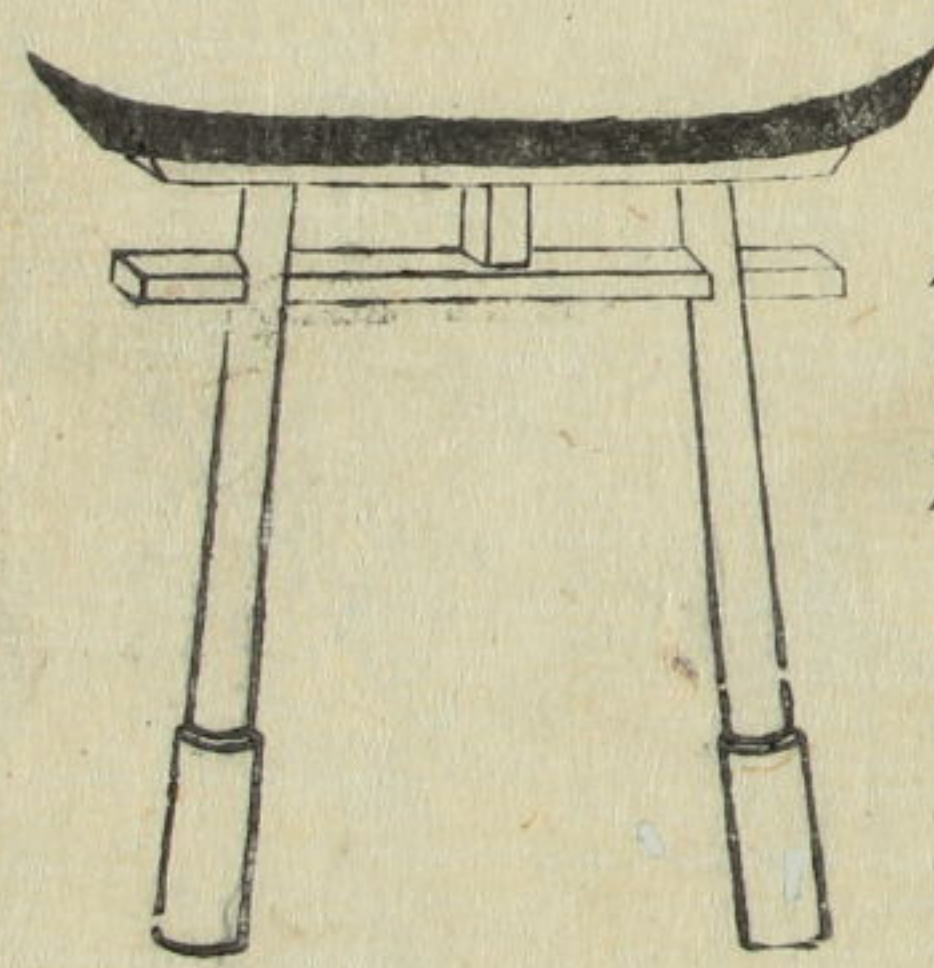


伊勢神宮立

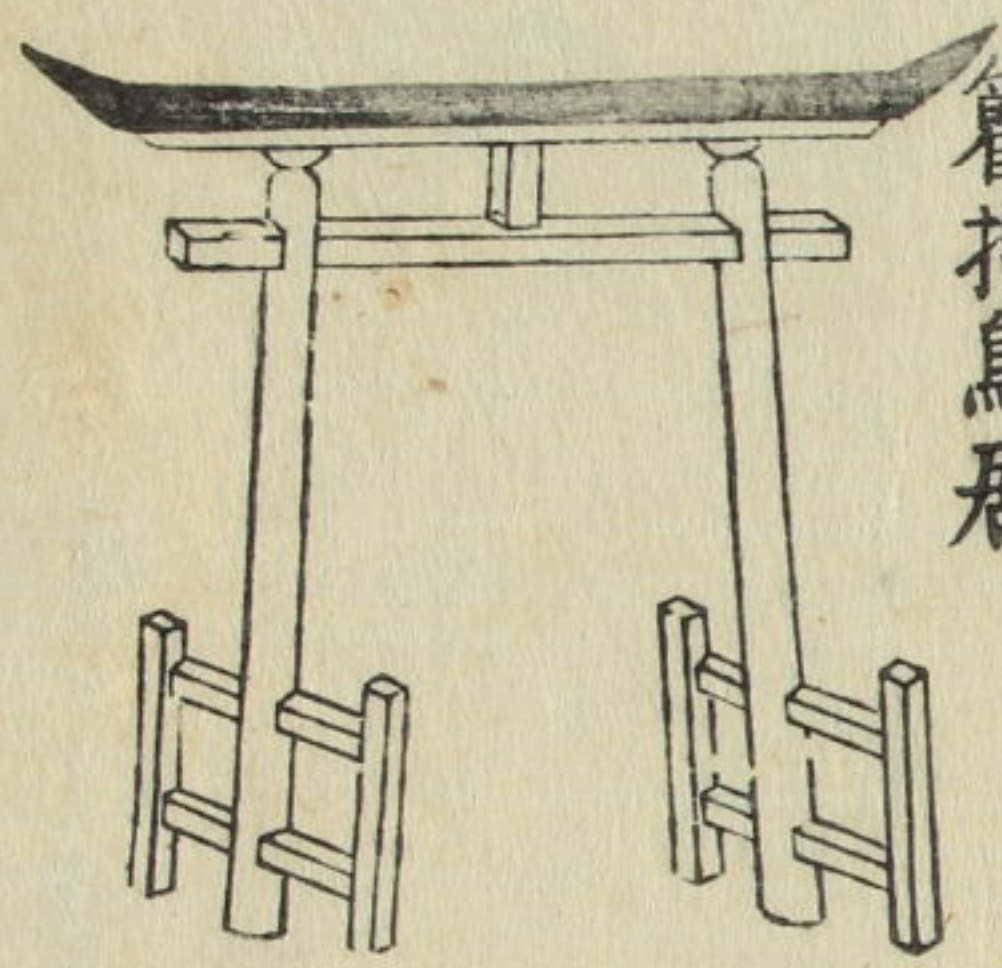
嶋木鳥居



藁座鳥居

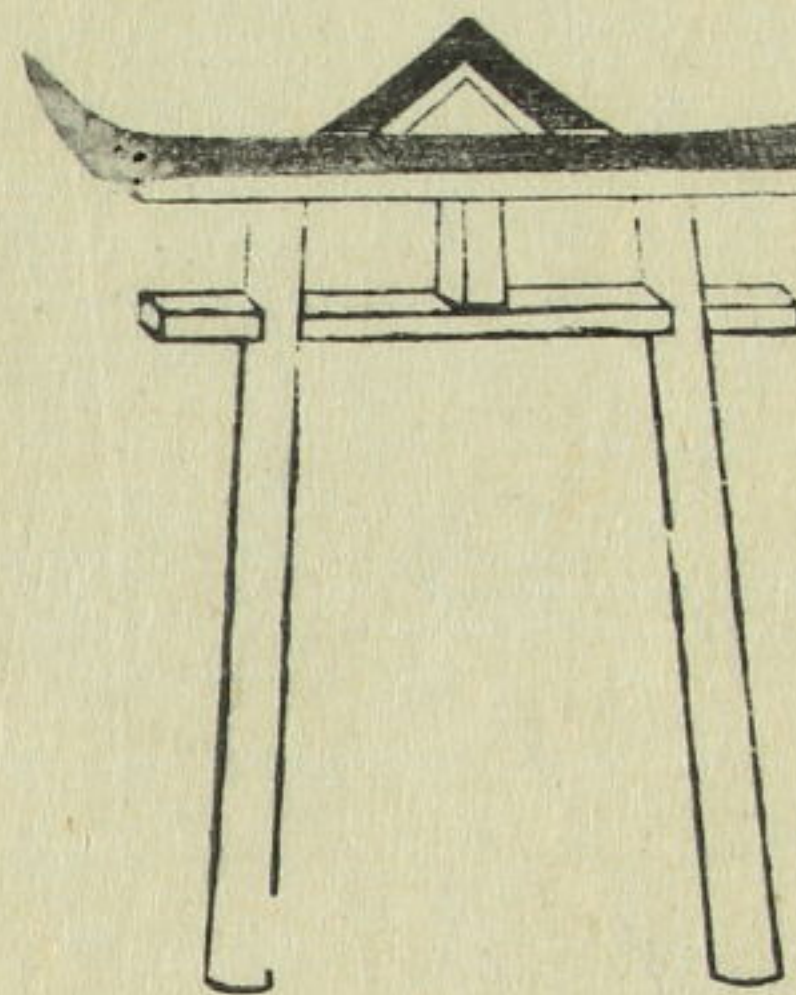


籠指鳥居



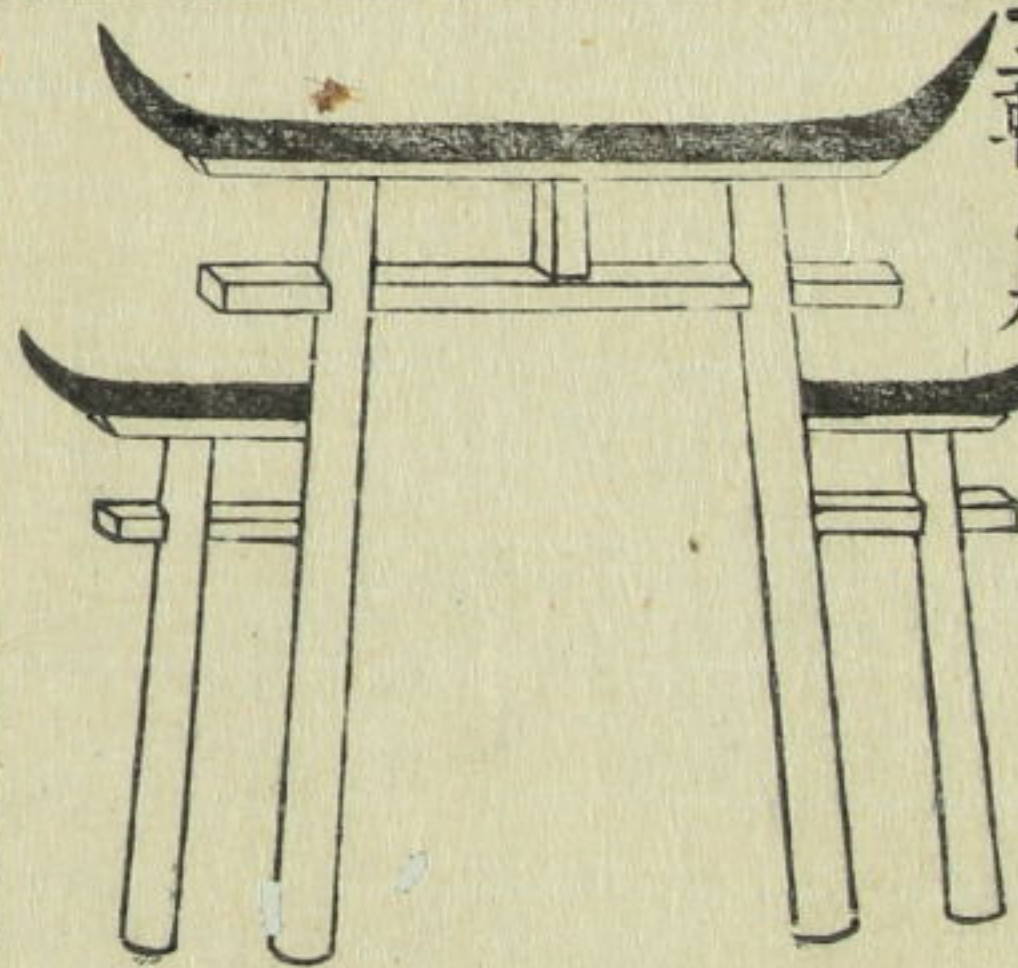
四足鳥居云

總合鳥居



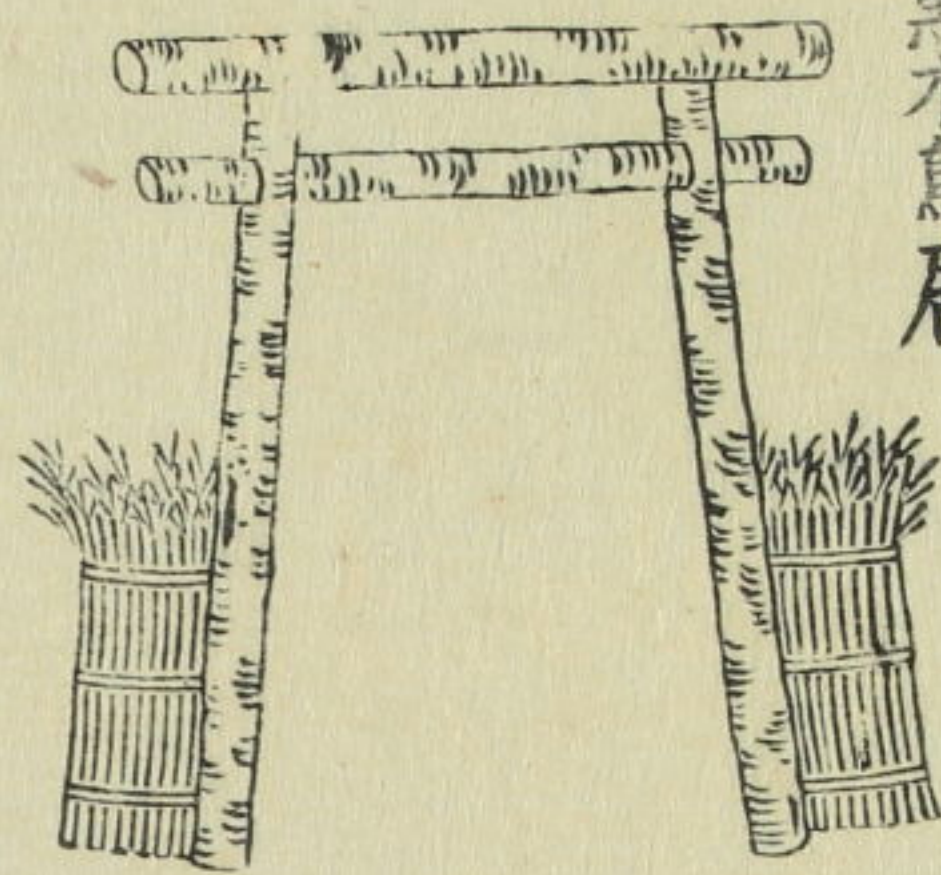
近江國日吉
社ニ立是兩部
習合ノ制ニシ
テ一社ノ傳來
アリ

三輪鳥居



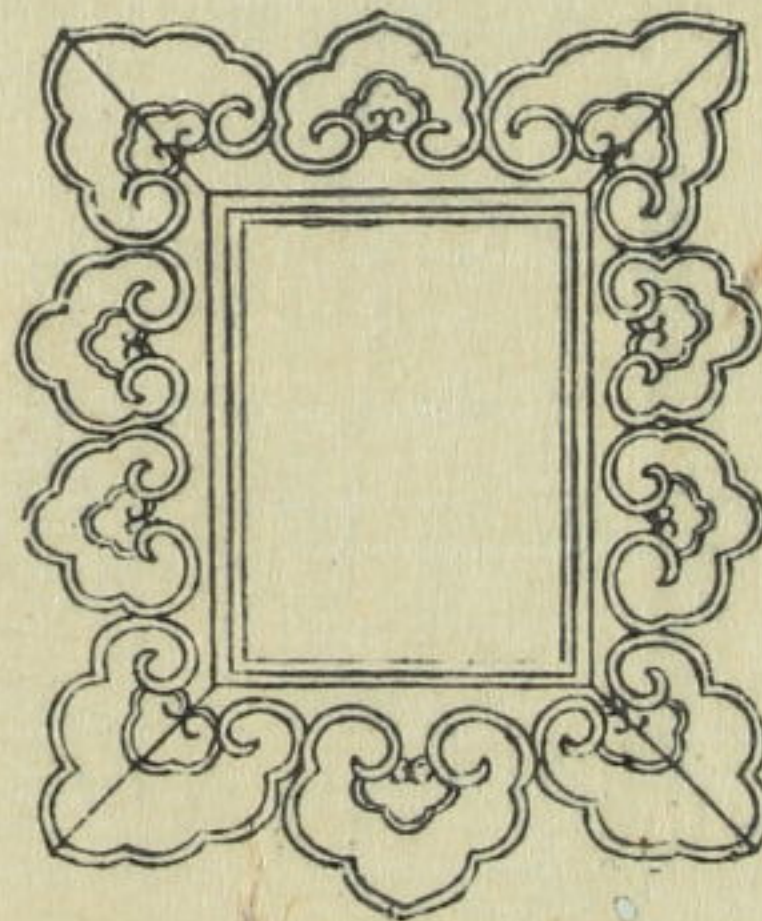
大和國大三輪
社ニ立一社傳
來ノ旨アリ

黒木鳥居



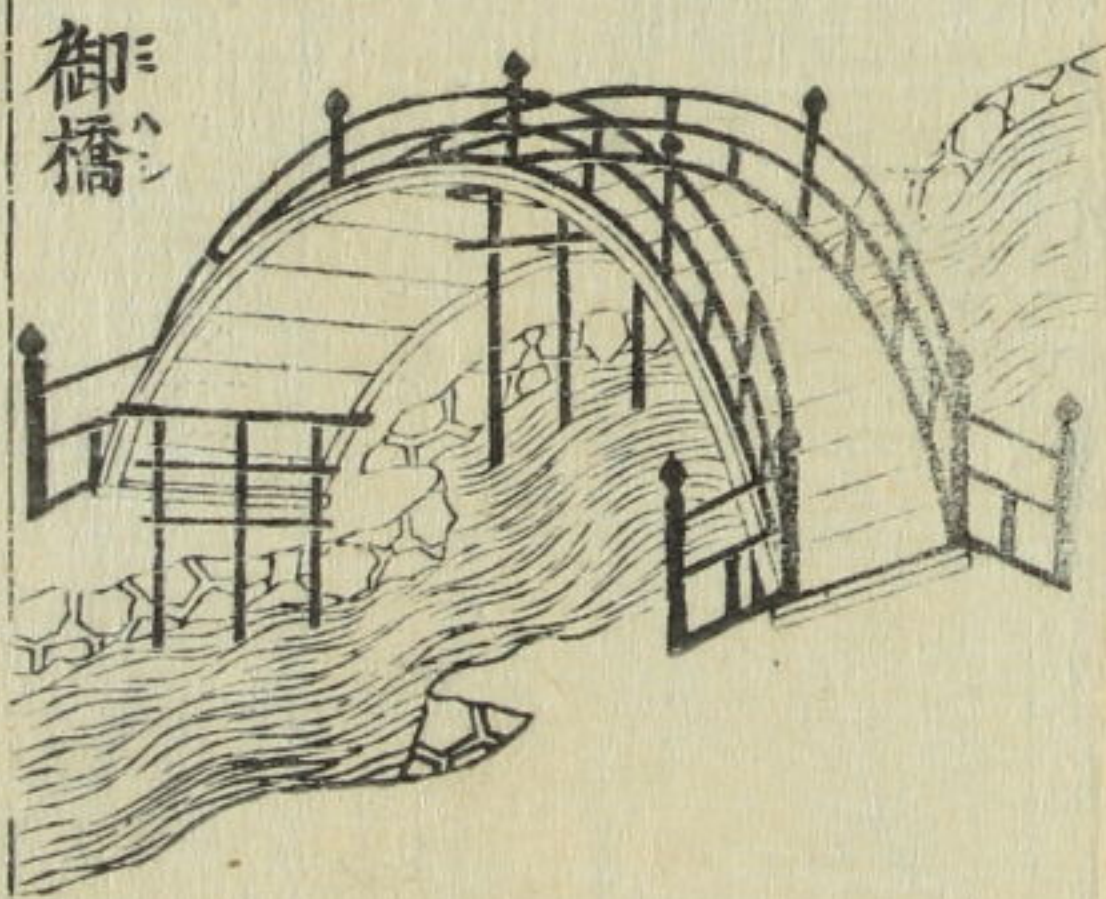
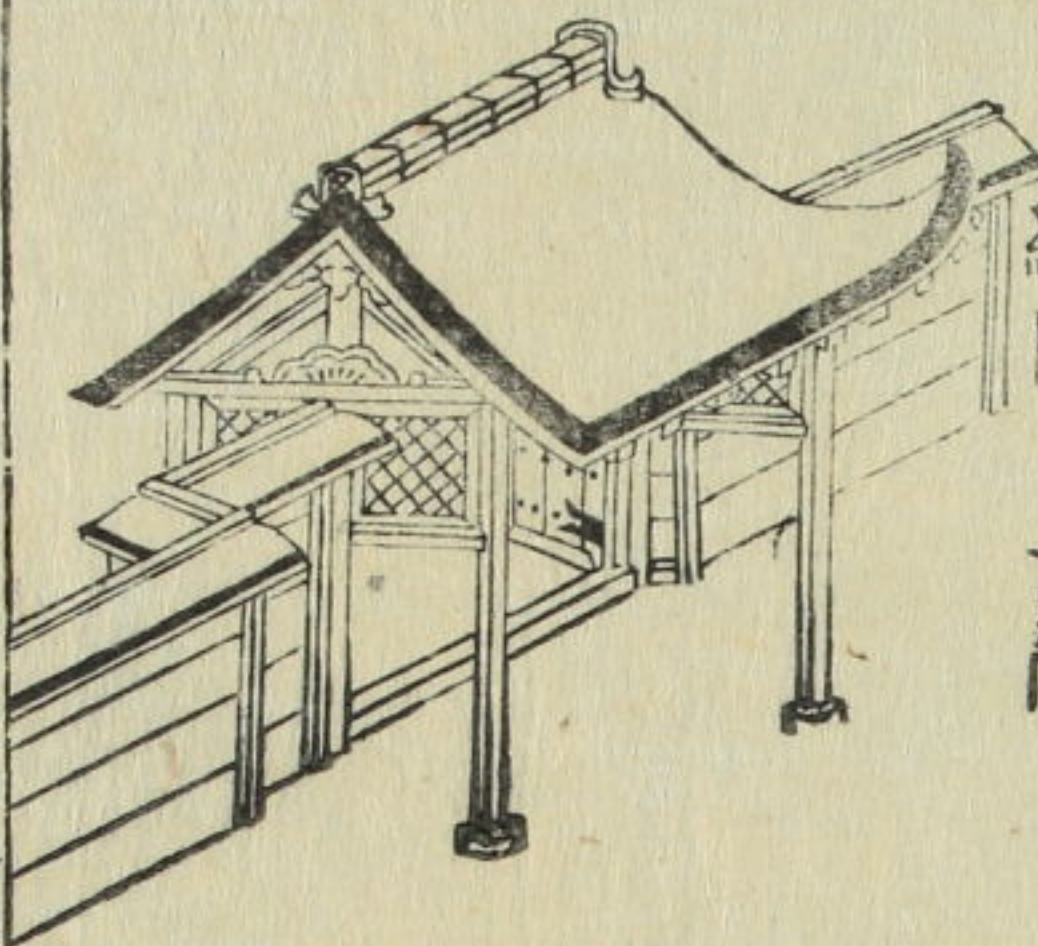
齋王ノ野宮ニ
立皮付ノ木ヲ
以是ヲ造質
素ニシテカガ
ラカハ義ナリ
故ニ黒木ノ鳥
居ト云フ

額

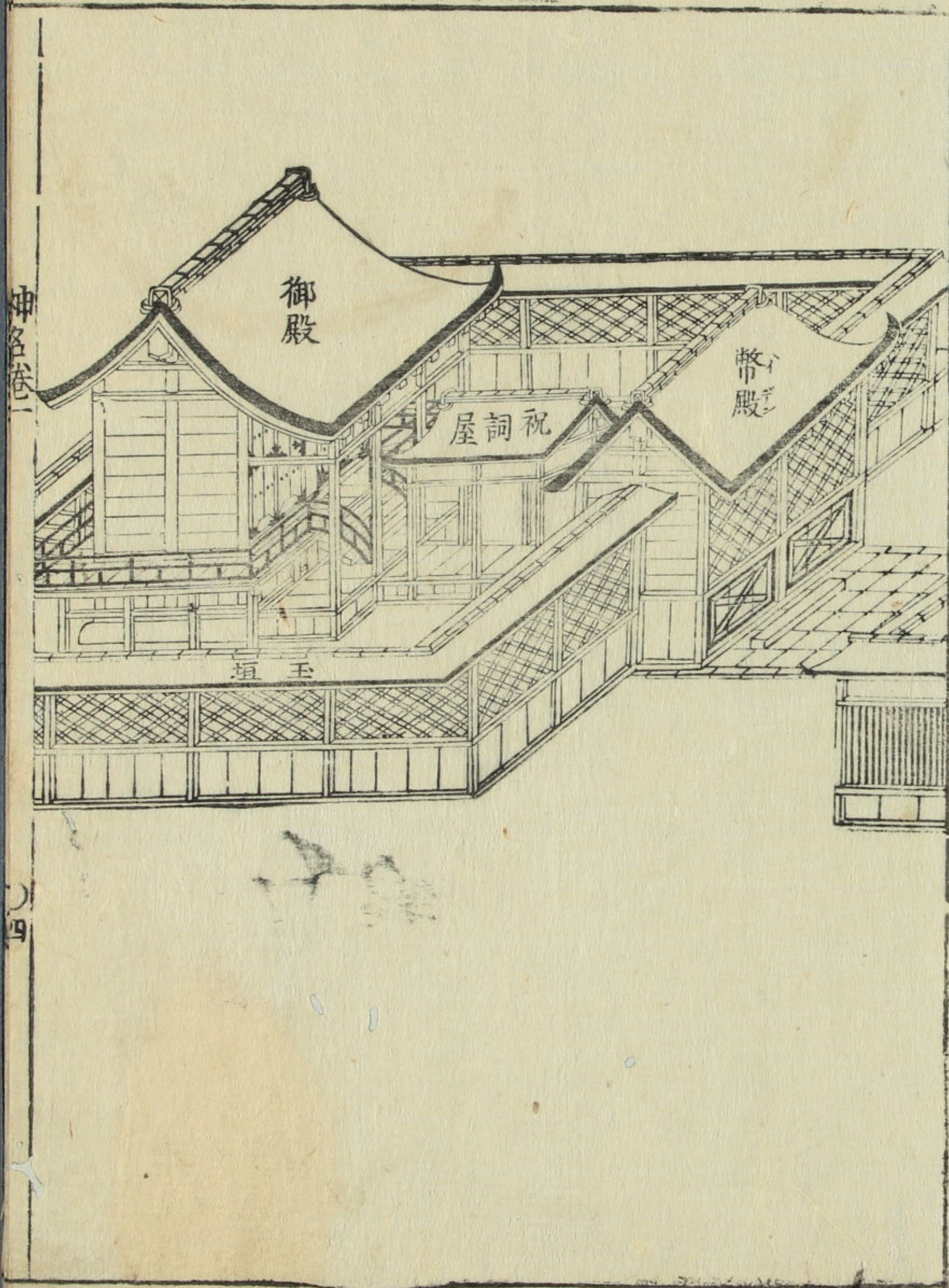


諸社大方鳥
居ニカクル亦
社ニモカクル
神号神階
社号ナト宜
ニシタカツテ
書ス

總門 大門

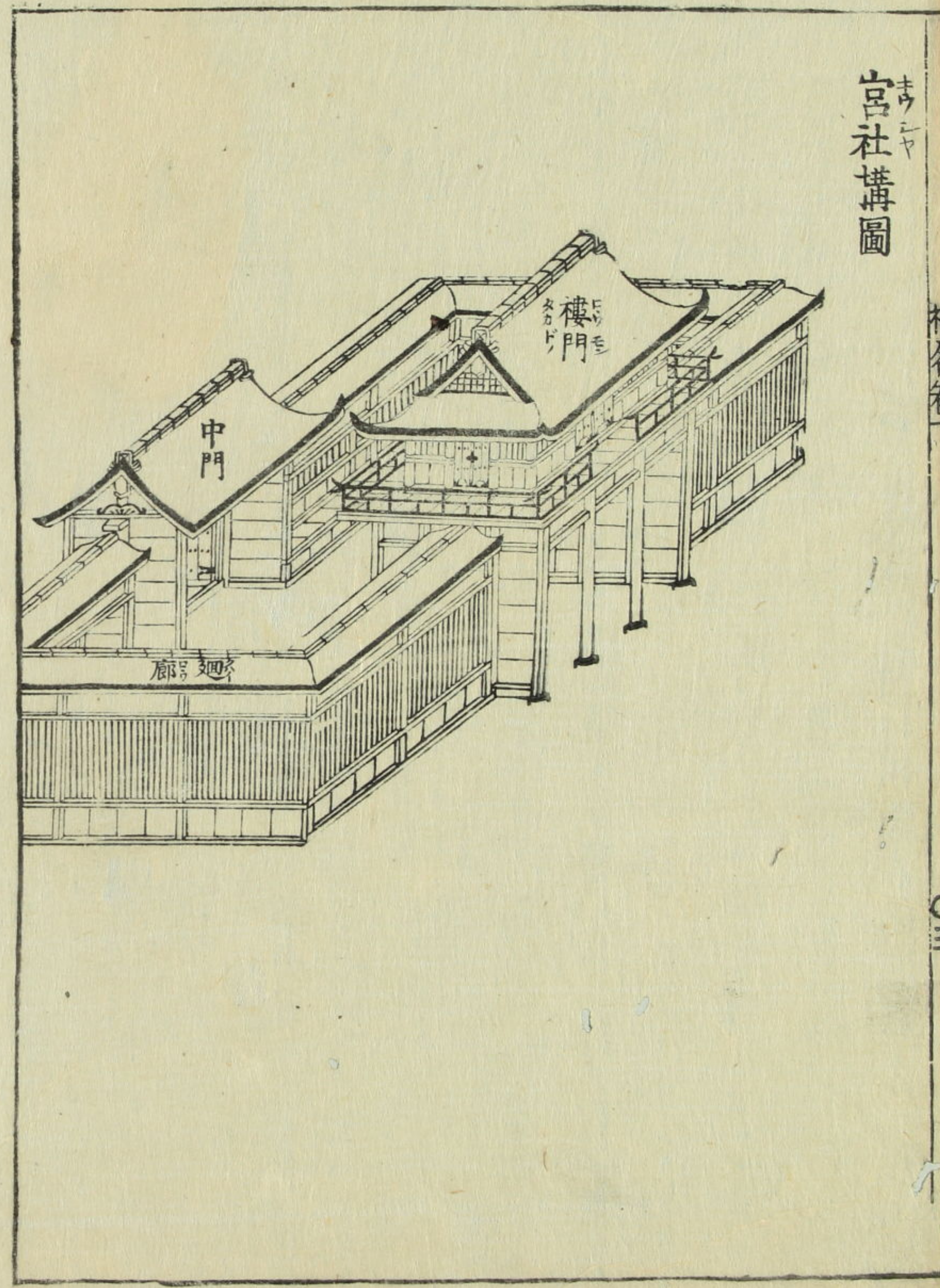


神前ノ橋ヲ梁橋高橋ト云橋ノ桁曲レル事甚大ヒナリ故シカ云リ玉
橋トハ御橋ヲ称美シテ云又ハ浮橋トモ云人常ニ此ノ橋ヲ渡事
ヲ憚ヘシ神幸ノタメ設ルノ橋ナリ神事ノ時ニアタリテハ神宮
是ヲ通事常ノ義ナリソレモ私ノ神事參詣ニハハカルト見タリ
浮橋玉橋皆同シ神前ニ設ル橋ナリ口訣ニ云高橋浮橋ハソリ
橋ナリ又神宮ニ黒木橋アルヨシ御鎮座本記ニ見タリ



神名卷一

四



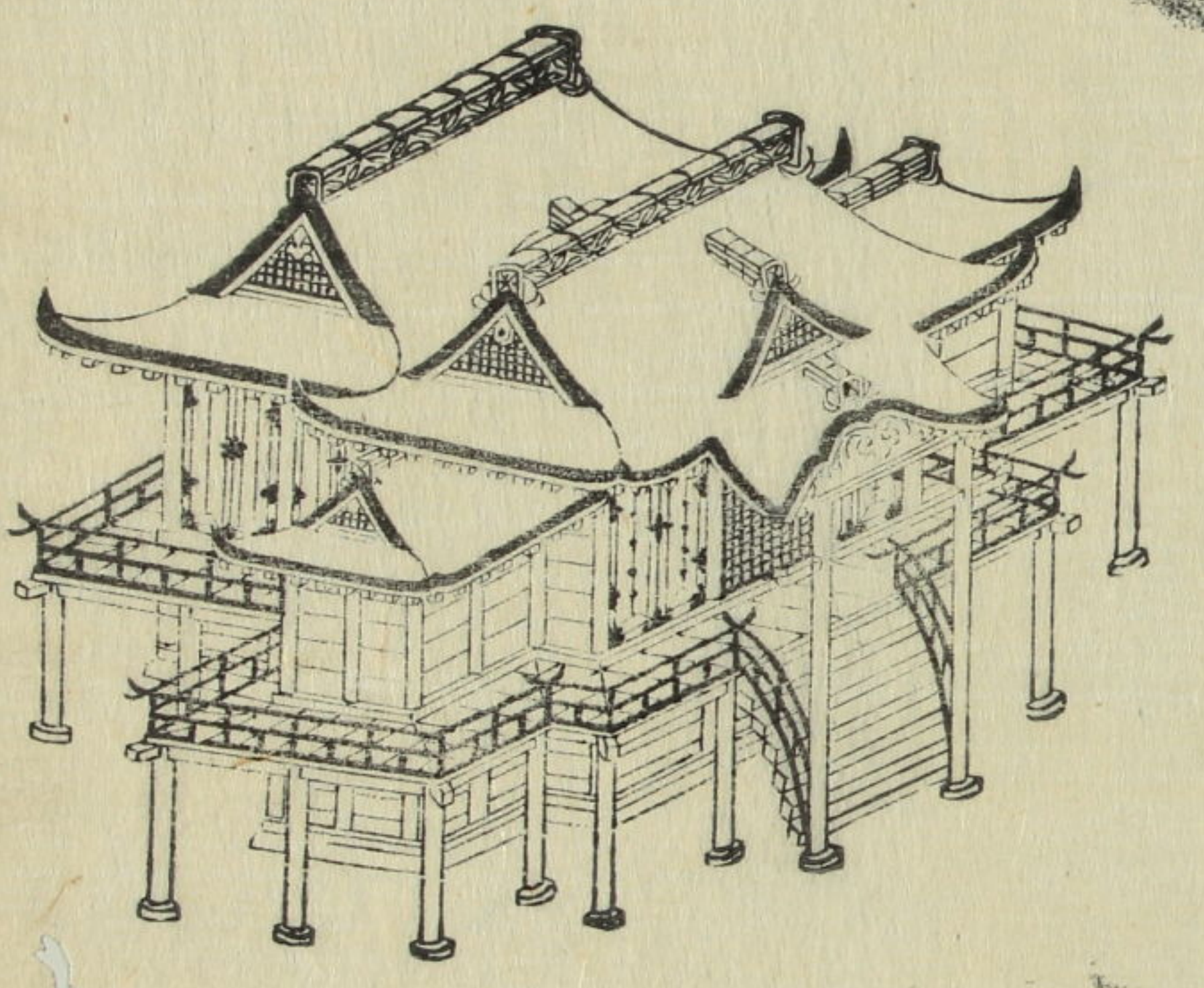
宮社構圖

神名卷一

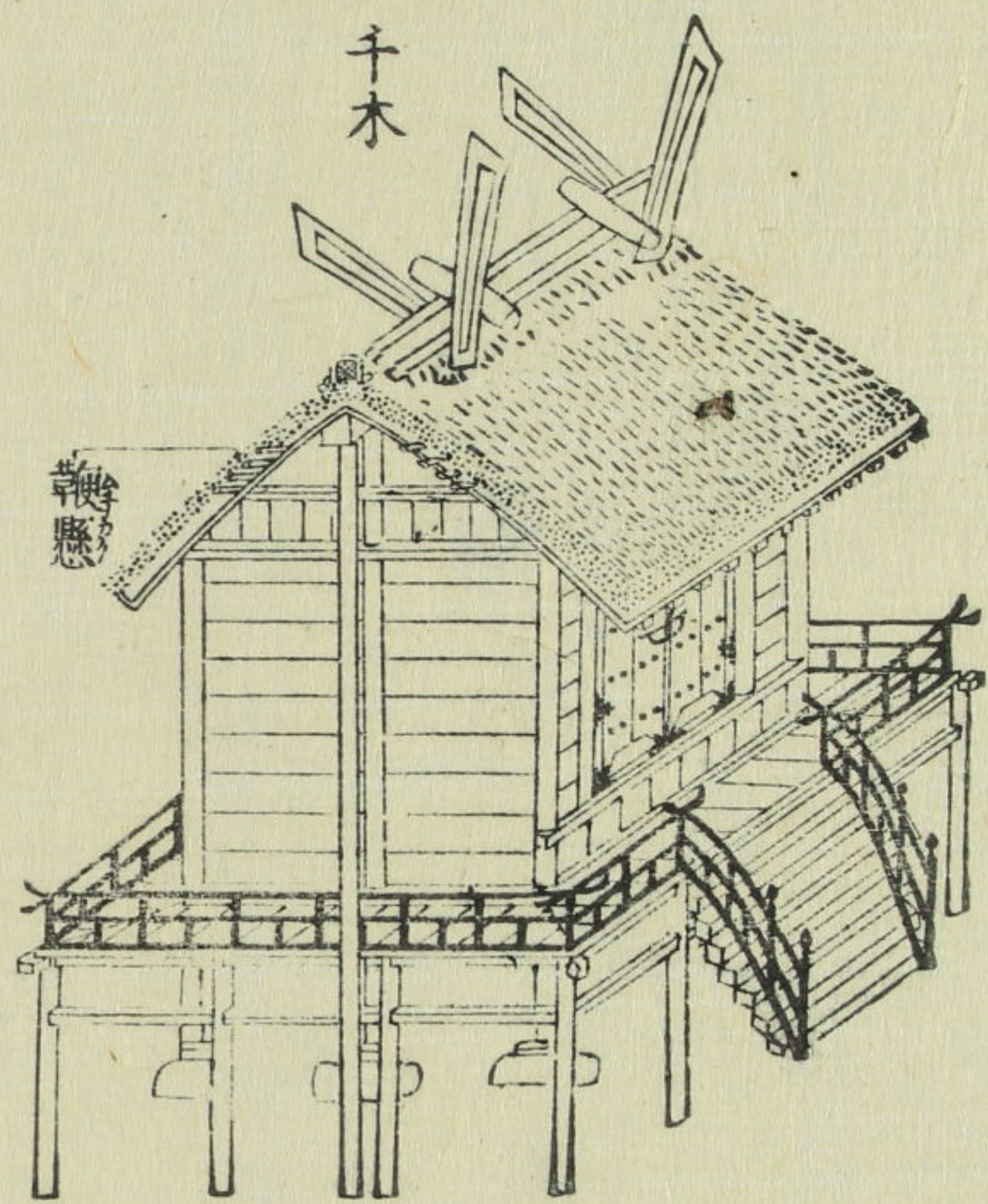
三

樓門 神代卷ニ云海神豊玉彦宮ニ到タラ其宮城多クカサリ樓臺カサリ
 ウルシ云又勢州ノ神宮ニ玉串御門板垣御門荒垣御門瑞垣御門ト云アリ
 幣殿 参詣ノ人奉幣ノ時又八献上物ナト此所ニツイテ奉ルナリ
 祝詞屋 神官常ニ神拜シ祝詞ナト此所ニ著テ行ナリ
 渡廊 渡殿 宮殿へ往還廊ヲ云
 宮殿 御殿 御舎 神代卷ニ云宮ヲ造制ハ柱ハ則高太板ハ則廣厚云
 宮社ニ組モノ彫モノナトヲセス臂木造ナルヘシ
 三垣 瑞垣 井欄 皆同 宮殿ノメクリニ設ルナリ
 宮社ノカニハ樓門ヨリ中門ニ至テ廻廊アリ樓門ト中門ノ間ニ拜殿ヲ設
 中門ヲ通テ幣殿アリ幣殿ト宮殿ノ間ニ祝詞屋アリ其外ニ宮殿へ往還
 廊ヲ渡廊又渡殿ナト云玉牆ハ宮殿ノ御後ノ方ヨリオシハシ前幣殿ノ
 方ニ至テハ大方渡殿ナルモノナリ然レ宮社ノ便ヨリ其品カハリナリ

石間造 俗ニ八棟造ト云



神明造



千木

千木 神殿ノ棟ニ設ル木ナリ伊勢神宮内外宮ノ千木替リアリ内
 宮ノ千木ハ内ヲソグ外宮ノ千木ハ外ヲソグナリ○寶基本記ニ云
 千木ハ智義ナリ搏風ナリ義ハ則仁ナリ天ノ如ク智ハ則靈ナリ
 神ノ如シ風ハ氣ナリ夫天地ノ間風ニアラスハ行ズ動ス故ニ風雲
 ニ乘レテ往行冷然トシテ善乍風竅アリ是則虚空ノ中聲ナク
 レテ能聞知形ナキノ中ニ能心ヲ露ス實有ノ歸スル所衆ノ集ル
 所一大道ノ竅ナリ千木ノ片損ハ水火ノ起天地ノ象ナリ故則日天
 ノ智義ノ片損ハ仰テ以テ口ヲ開斯月天ノ一水ヲ受テ萬品ヲ利
 スル縁ナリ水徳ニヨル豊受皇太神ヲハ御饌津神ト號ス上ニ向ハ
 天神口ヲヒラクナリ下ニ向ハ地神口ヲ合ナリ是陰陽ノ化徳ナリ○
 大政官符制法ニ天社ノ千木四支長サ一丈三尺中社ノ千木四支
 長一丈小社ノ千木四支長サ八尺云云

鯉木

寶基本記ニ云堅魚木ハ衆星ノ象ナリ天ヲ守ル星ニ比ス人氣天ニ昇リ星トナル善氣ハ則善星トナリ惡氣ハ則客星トナル徳ハ善ノ元ナリ客ハ惡ノ起也○或云千木堅魚木ハ上古質杉ノ義ナリ今世俗ノ諺ニ千木堅魚木ヲ神殿ノ棟ニ置事高位ノ神ノ社頭ニ是ヲ設ク淺位ノ神ノ社頭ニハ設サルナリト云是説信用スベカラス若高位ノ神社ニ必千木堅魚木ヲ置テラハ鴨皇太神宮松尾八幡宮等ノ社頭ニハ何ゾ設サルヤ神位ノ高卑ニヨルニ非ス別ニ口授アリ今多古來ヨリ千木ヲ舉サル社ニ是ヲ設ク是世俗ニ習テ某神宮ノ私意ト見タリ神何ゾ感應アラシ神官能是ヲ辨ヘキ事ナリ

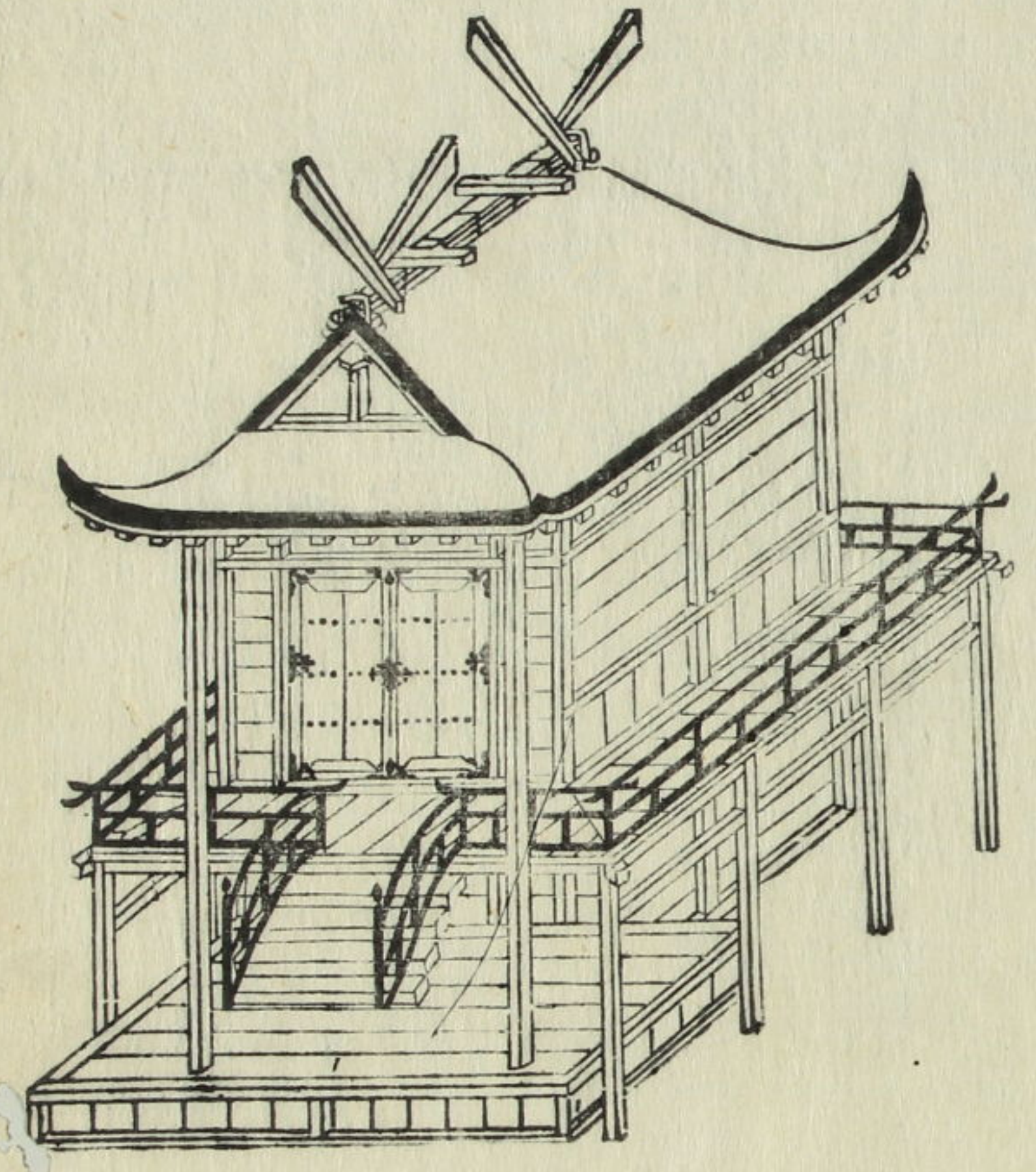
鞭懸

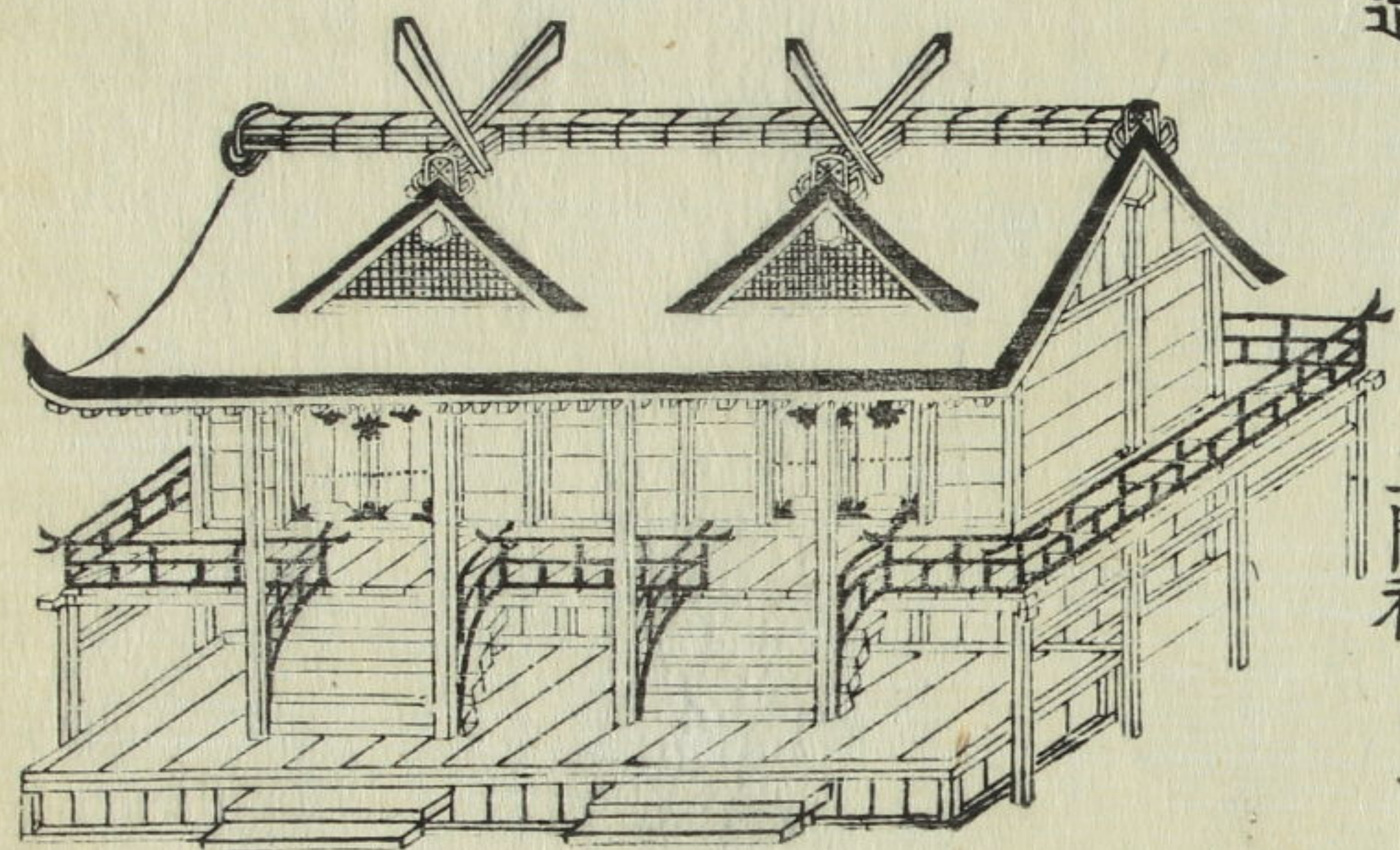
伊勢兩宮ノ御殿棟ノ下破風ノ中ヨリツラスキ出ル木ナリ外宮ノ神殿ニ左右ト本内宮ノ神殿ニ八本○寶基本記ニ云テ

鞭懸ハ天神地祇ノ風光衆人ノ壽命國ノ擁衛民之樂策者ナリ故ニ式テ名トス

皇子造

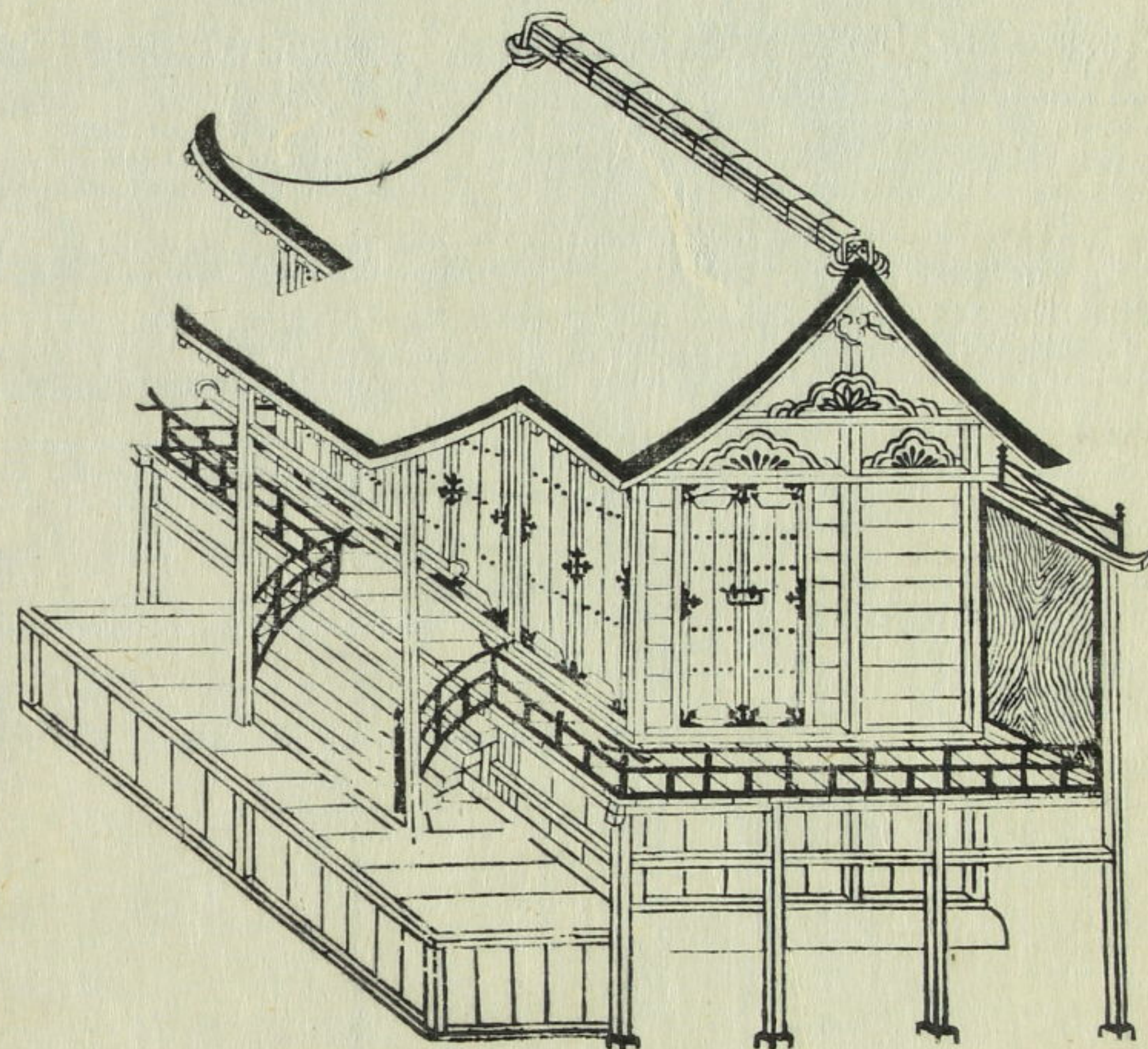
春日造トモ云





榎殿造

二間社トモ云

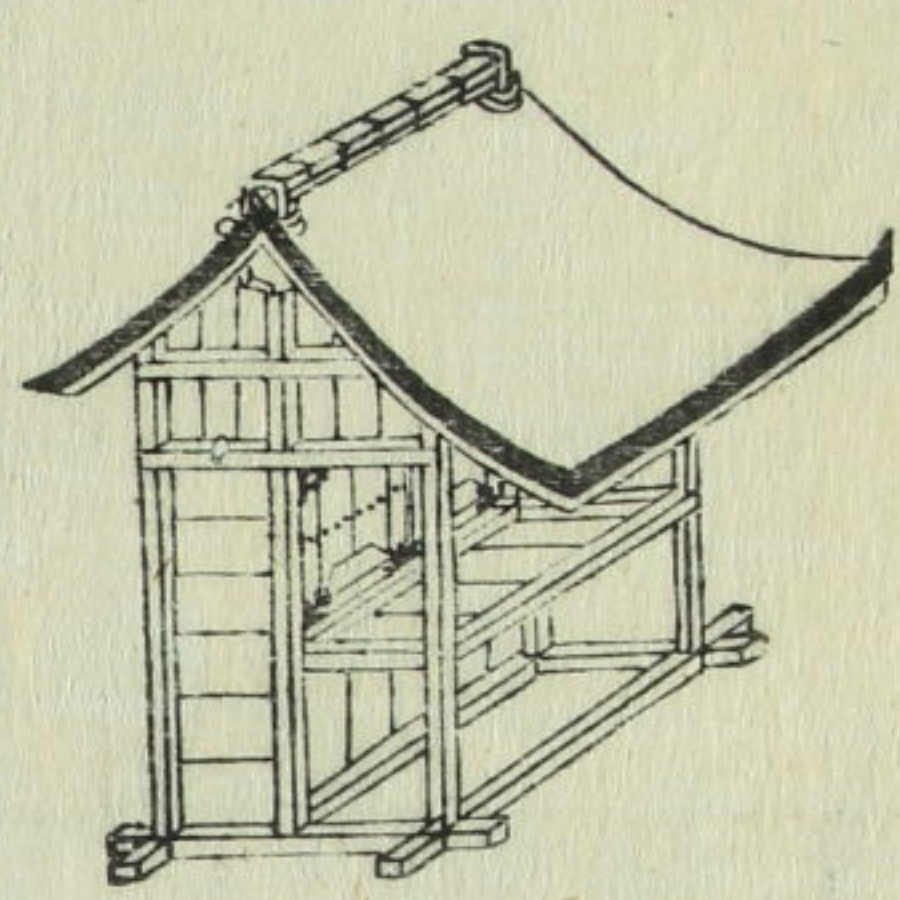


権現造

堂社造

此御殿ハ組モ彫モ色ナトスルリ

ホコラ
倉造



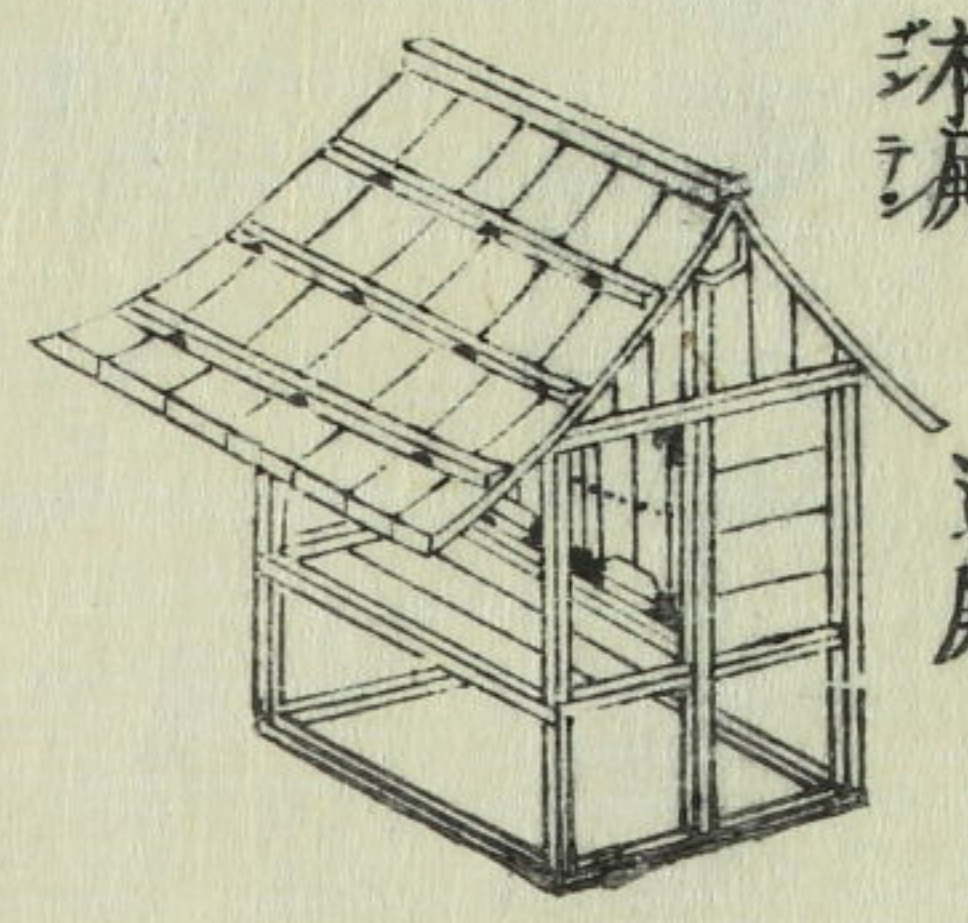
ホコラトハ凡テ
神ヲ祭殿社
ヲ云事ナレド
世俗ニハ小社
ヲ云ヤウニ心
得タリ

拜殿



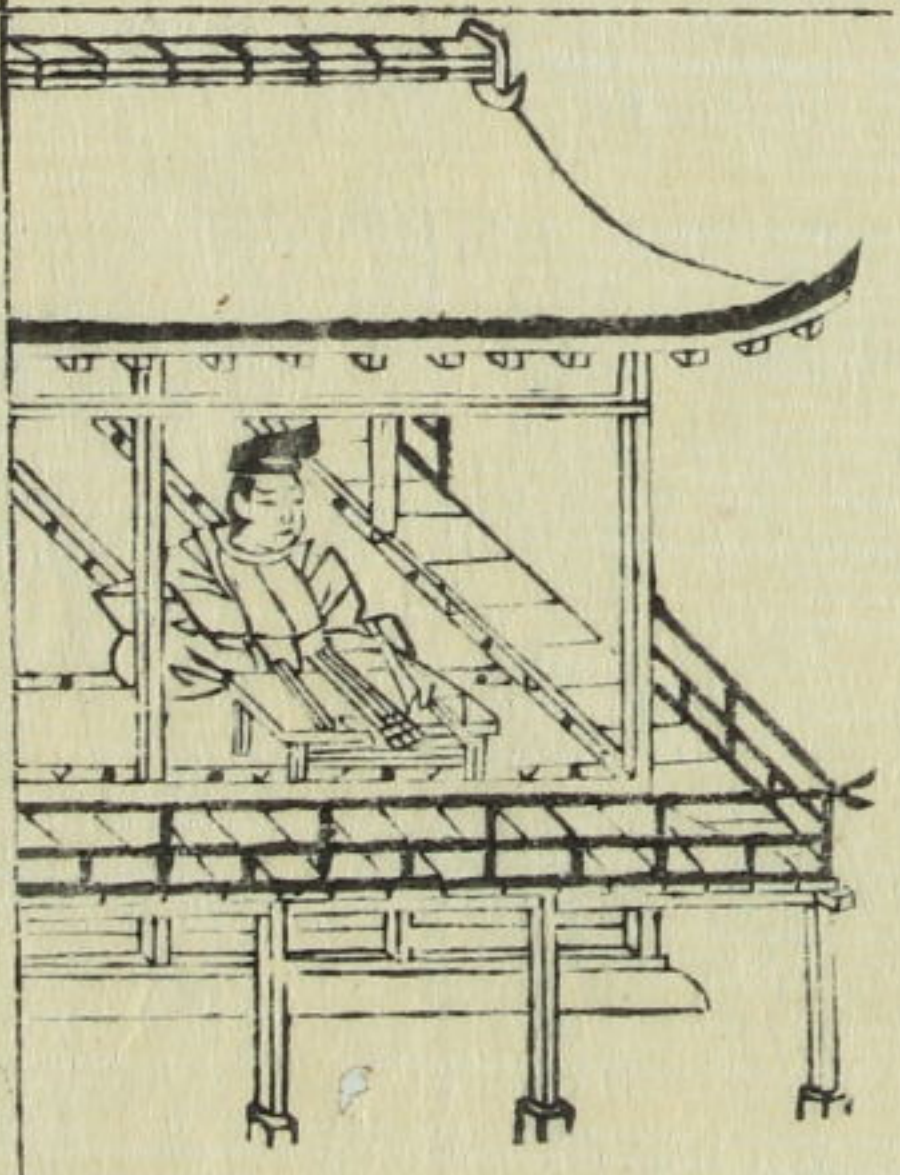
諸社ノ
拜殿ハ
官幣使
ノタメノ
設ナリ

権殿
遷殿



造管修覆ノ時御神體ヲ假ニ鎮座
ノ所ナリ或云遷殿トハ新ニ御神體
封ジイダ本宮ニウツサル前假ニ安
置レ奉ル所ヲウツレドノト云フ

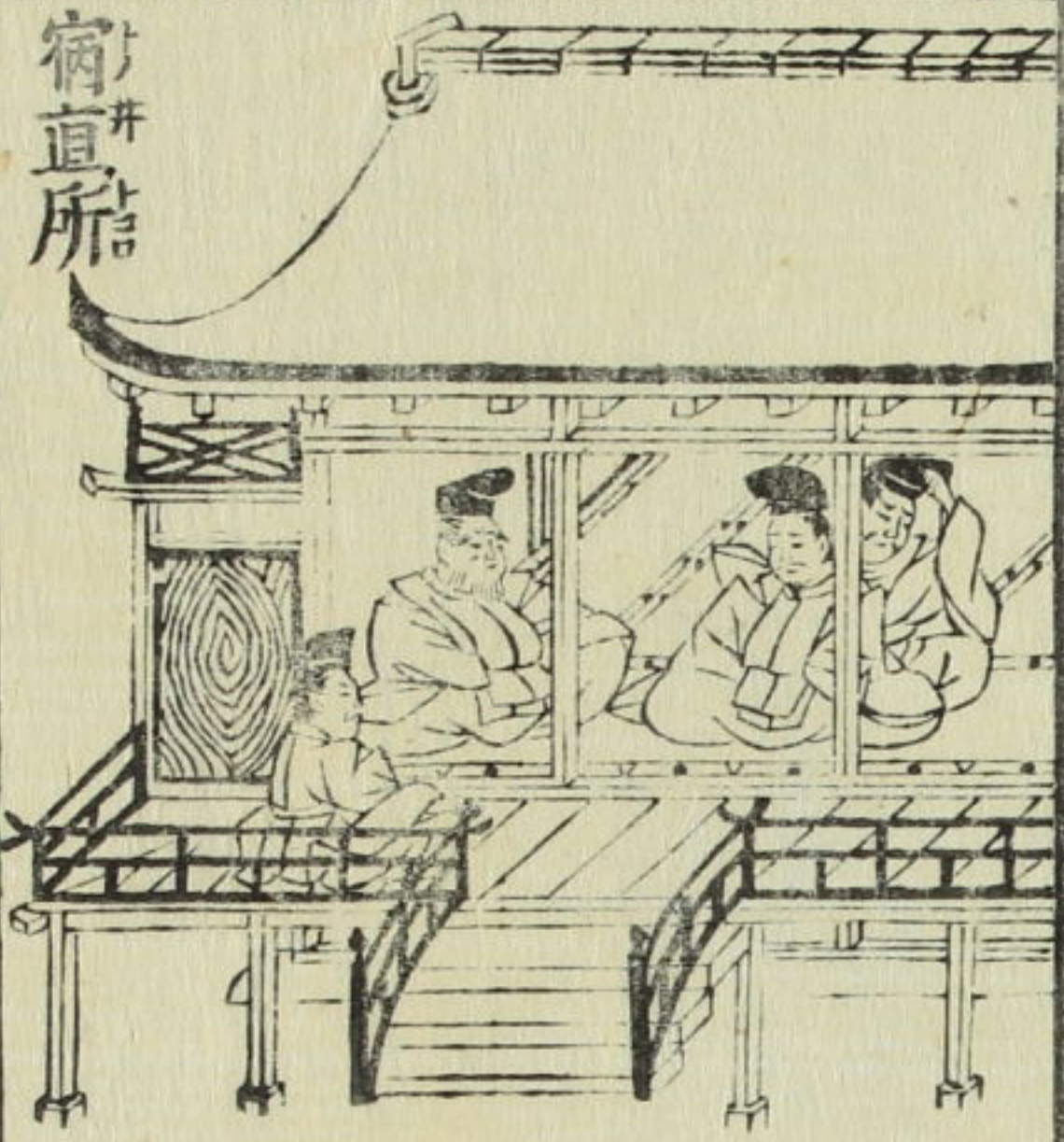
板殿
神宮板ヲ修行スル殿ナリ



齋館

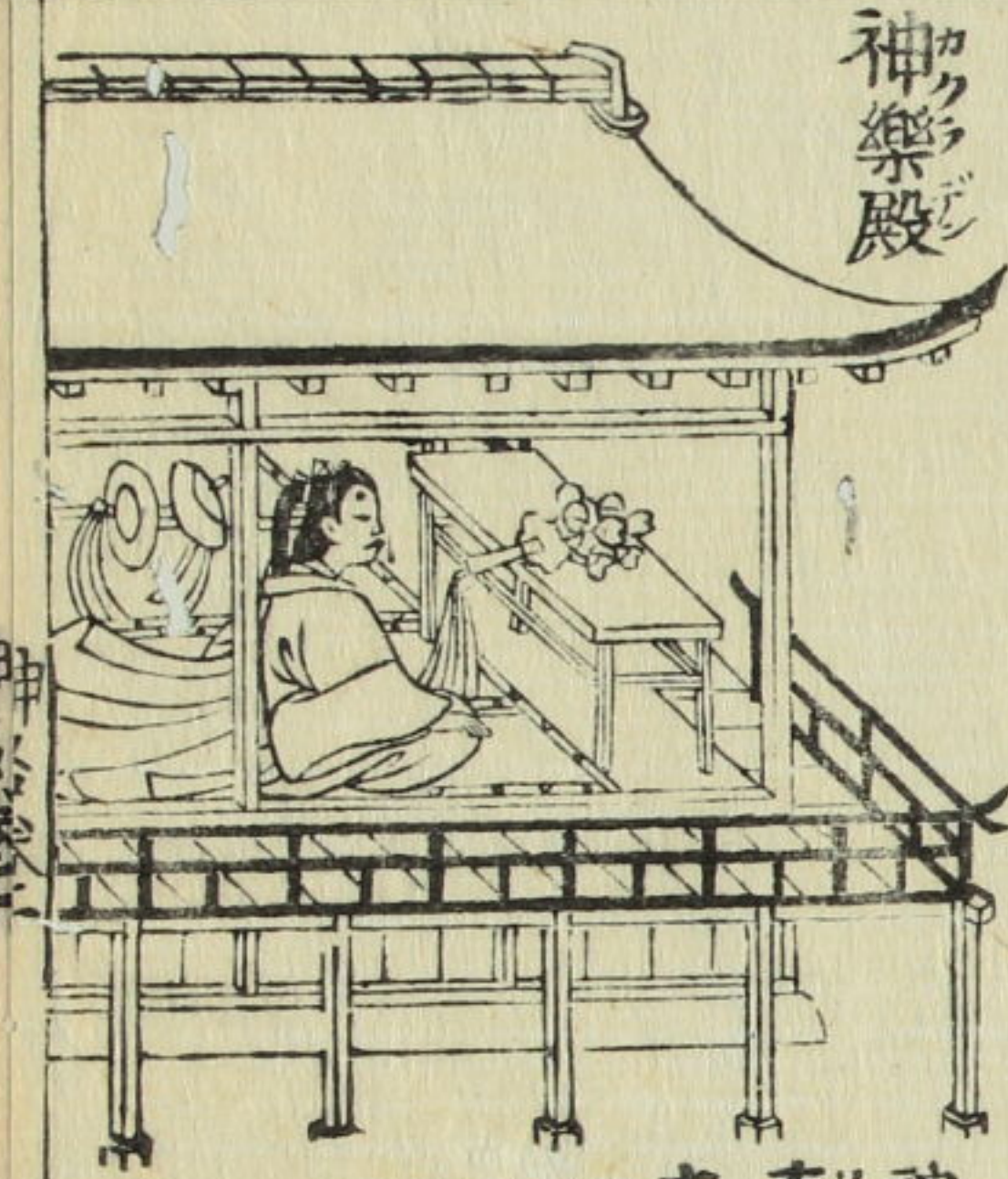
神事潔
齋ノ時神
官參籠
ス所ナリ

宿直所

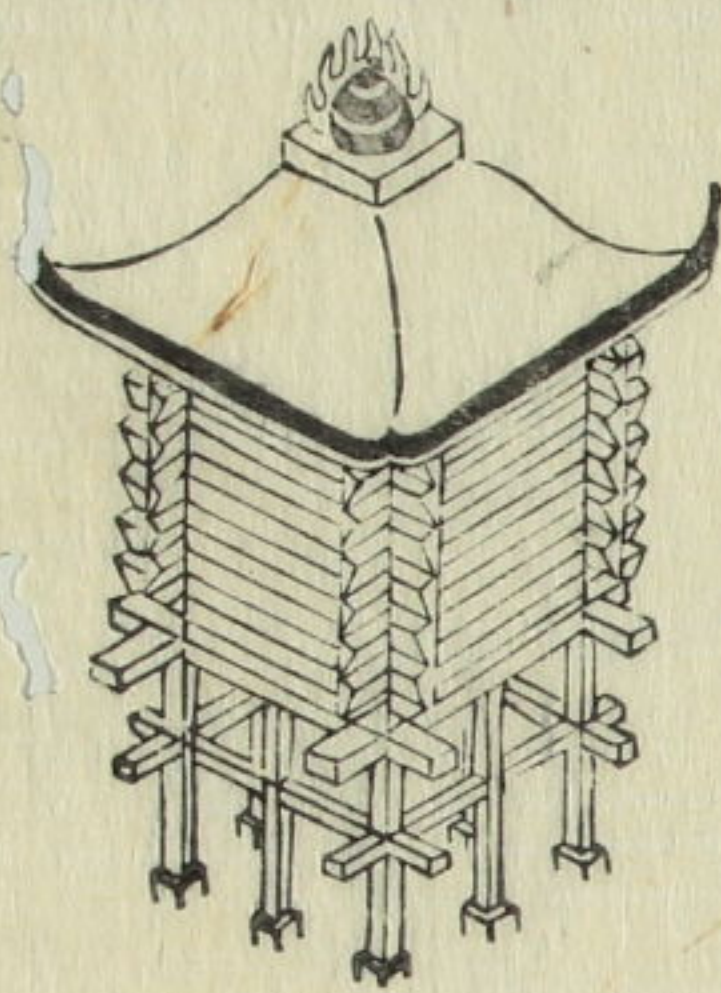


神宮出
仕レテ御
番ヲ勤
ル所也

神樂殿

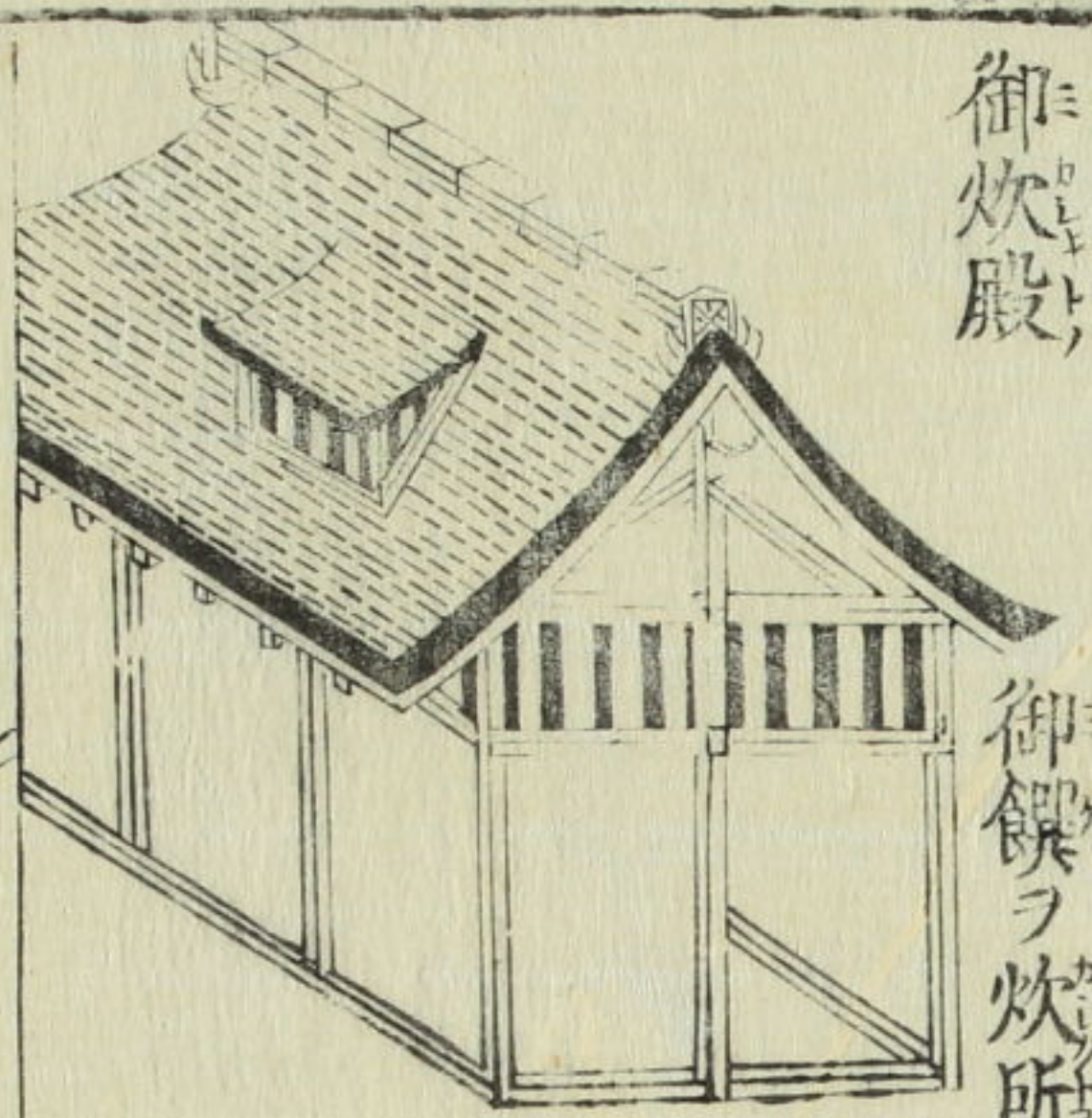


神樂ヲ
奏スル
所ナリ

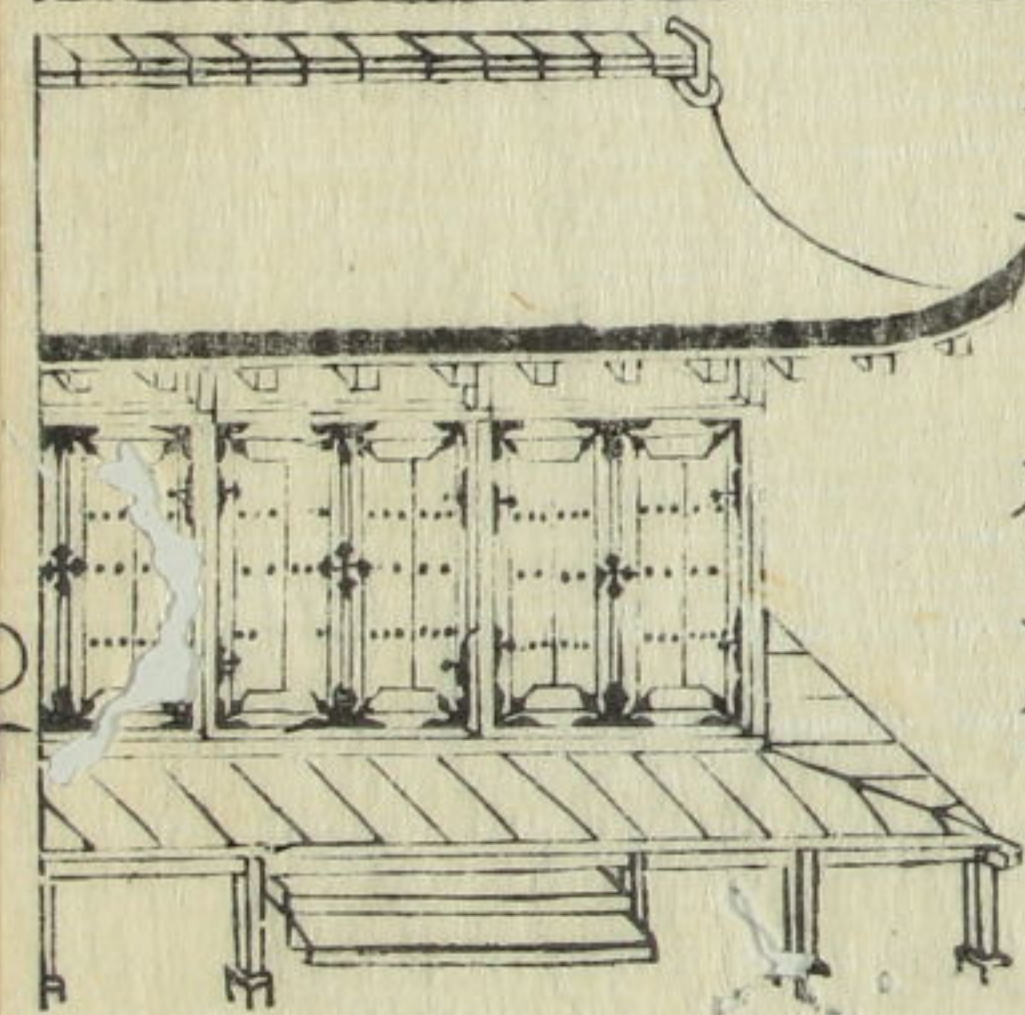


寶藏
御倉
神庫

神寶又公奉
納ノ神物ナ
下納置所ナ
リ



御炊殿
御饌ヲ炊所ナリ



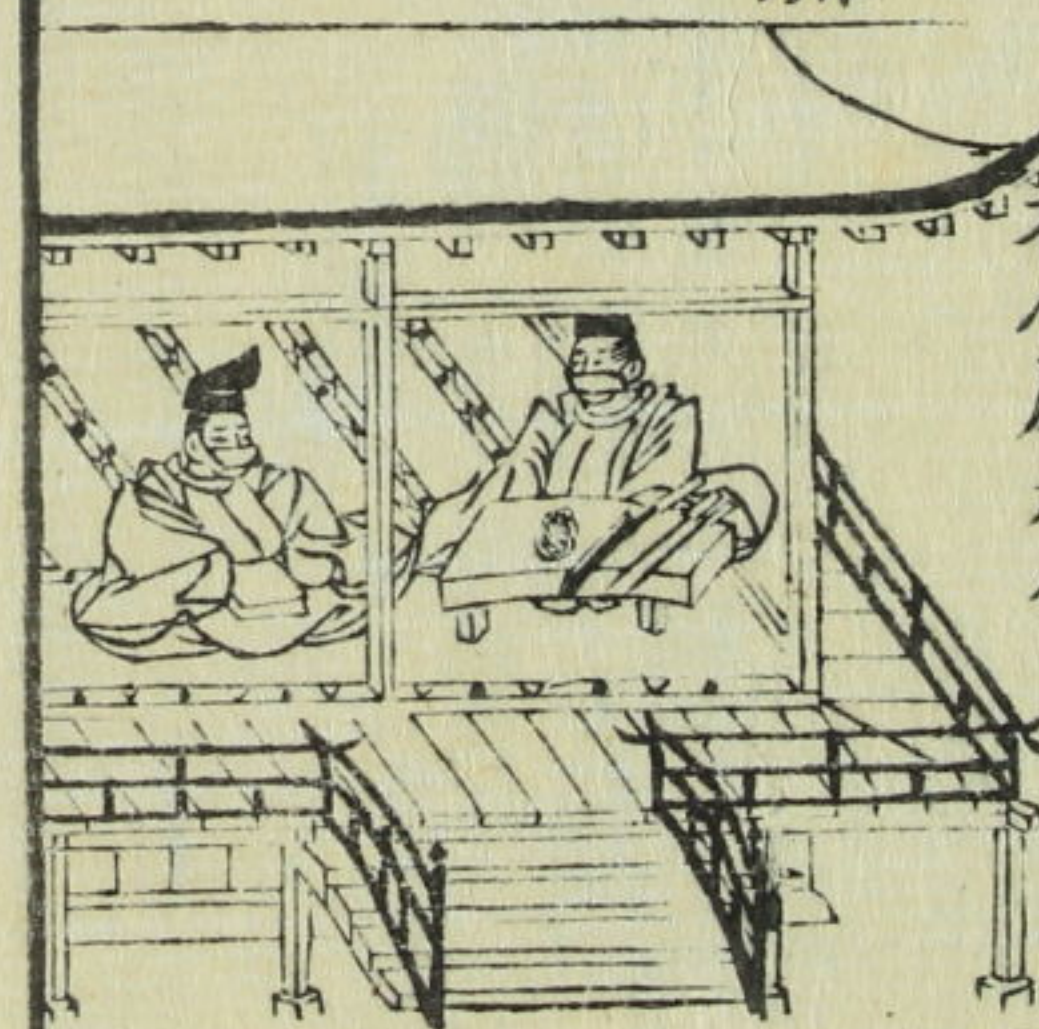
神輿舎
神輿倉



廳屋
神官會集
レテ神事
ヲ議ス所
ナリ



直會殿
神官會集
テ神供神酒
等ヲ載當所
ナリ

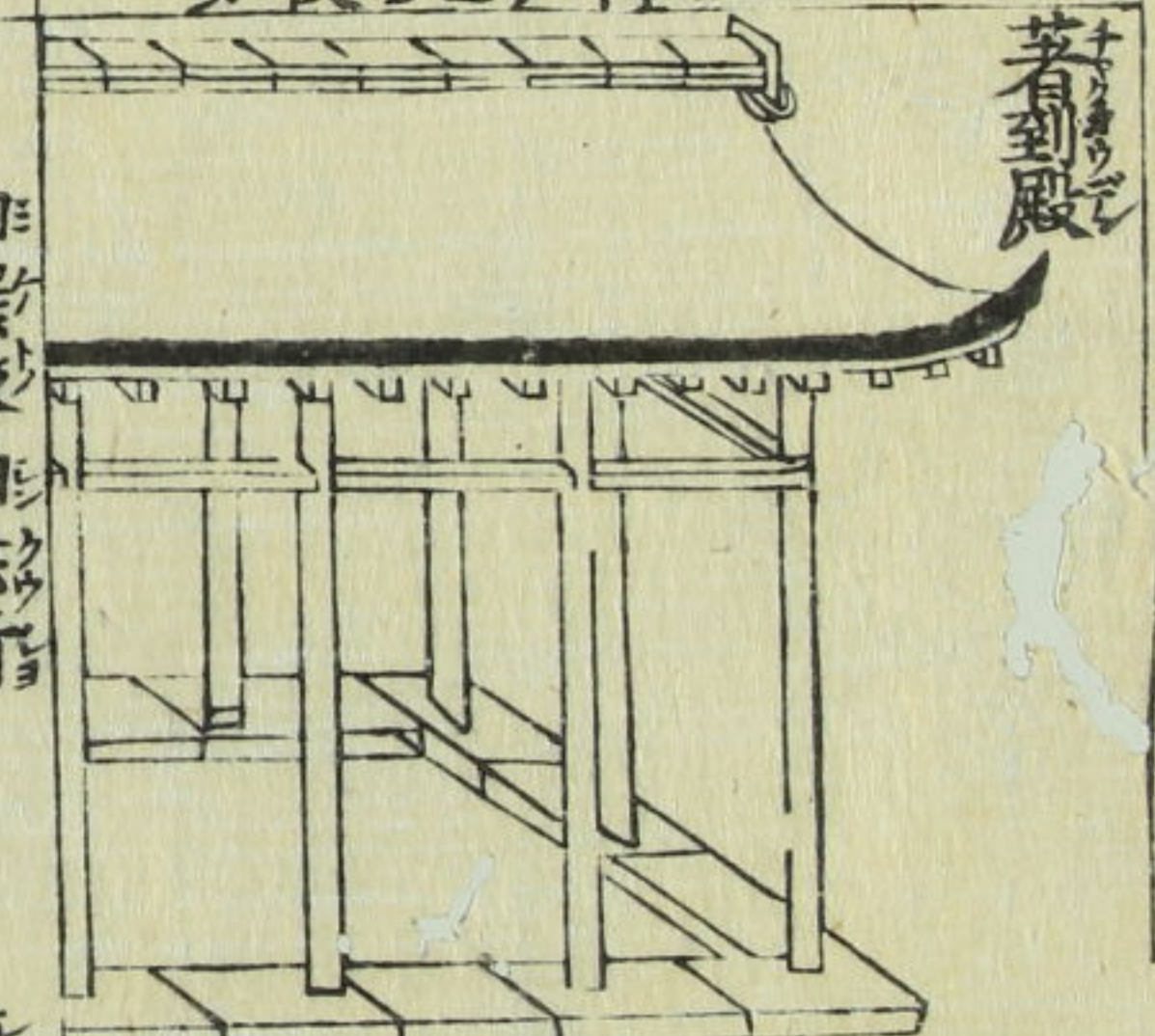


御饌殿
神供所
神膳ヲ調所ナリ



橋殿
流水ノ上
ニ設ク故
橋殿上
州上加茂
社ニアリ
祭時
此殿ニ著
タリ

此殿ニ著
タリ

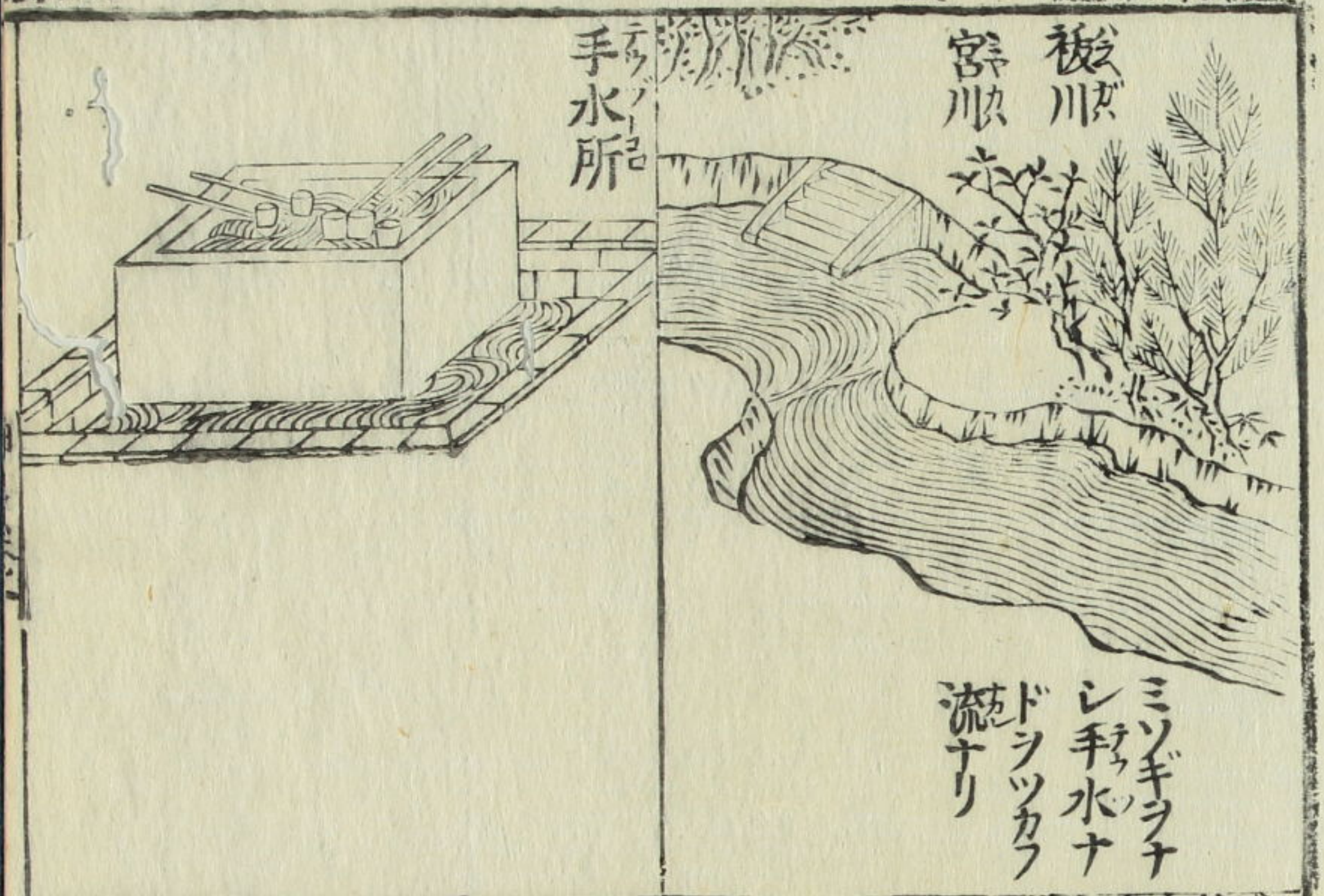


著到殿
大和春日
社ニアリ
使此殿ニ著
タリ

大和春日
社ニアリ
使此殿ニ著
タリ

神名卷

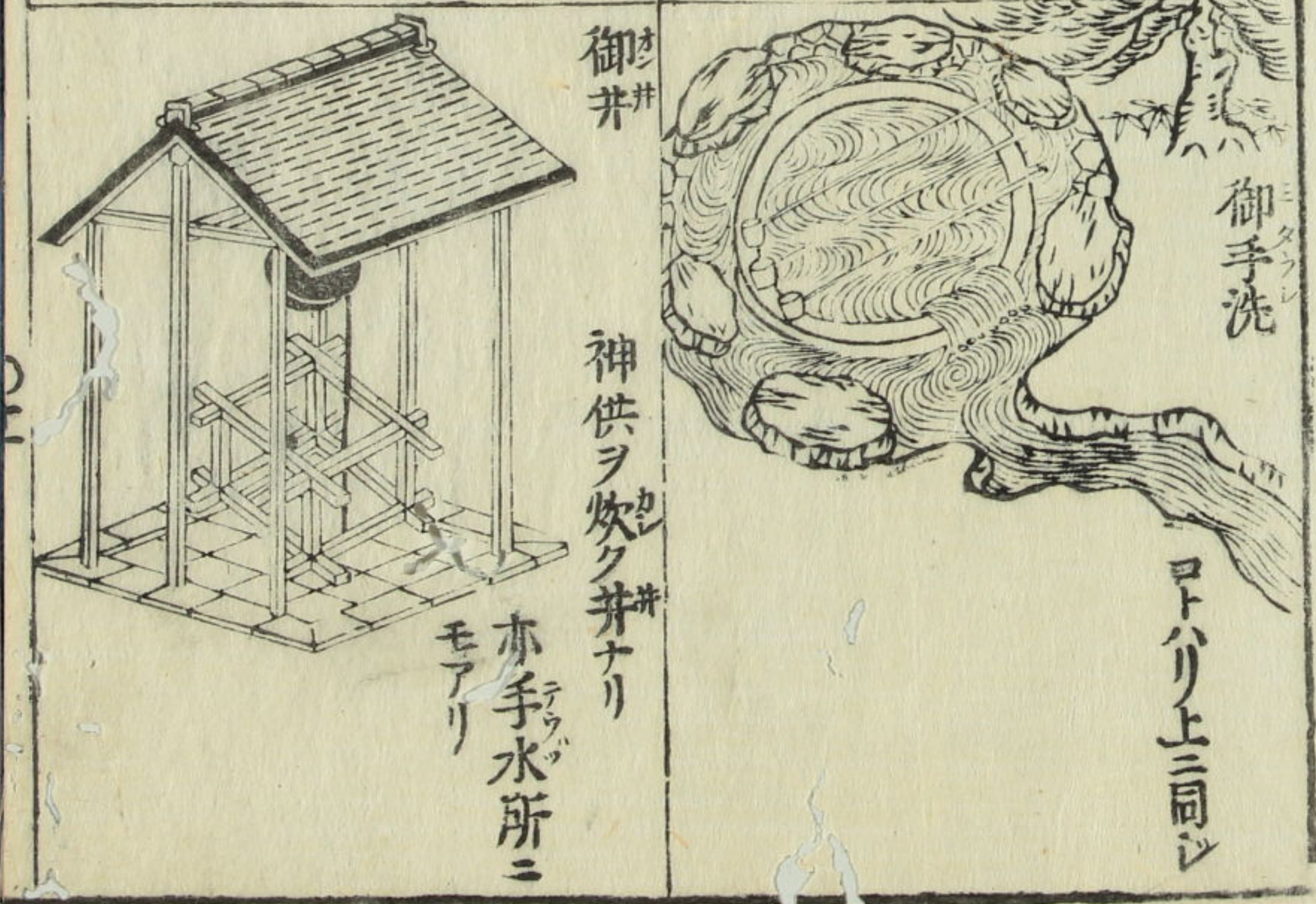
カ



手水所

後川
宮川

ミソギヲチ
レ手水ナ
ドソツカラ
流ナリ



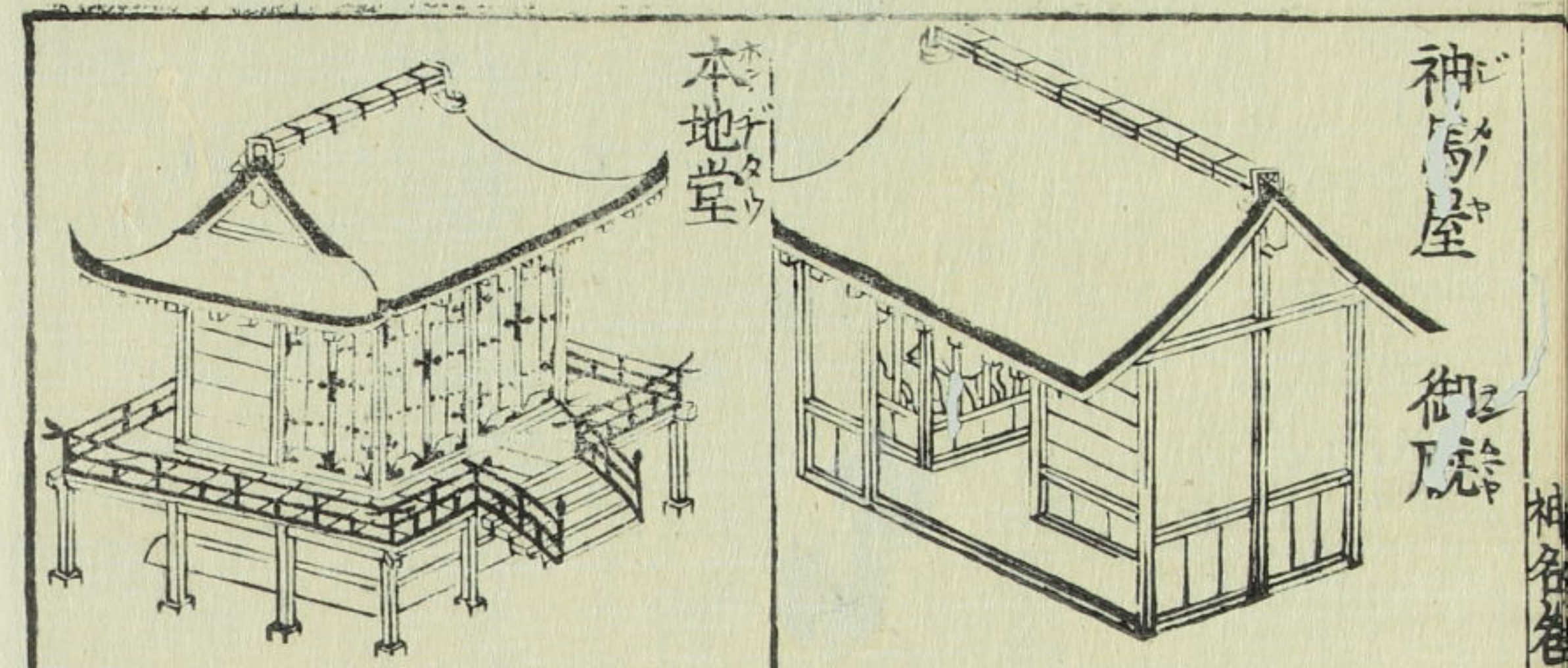
御井

御手洗

神供ヲ炊ク井ナリ

亦手水所ニ
モアリ

コトナリ上ニ同シ

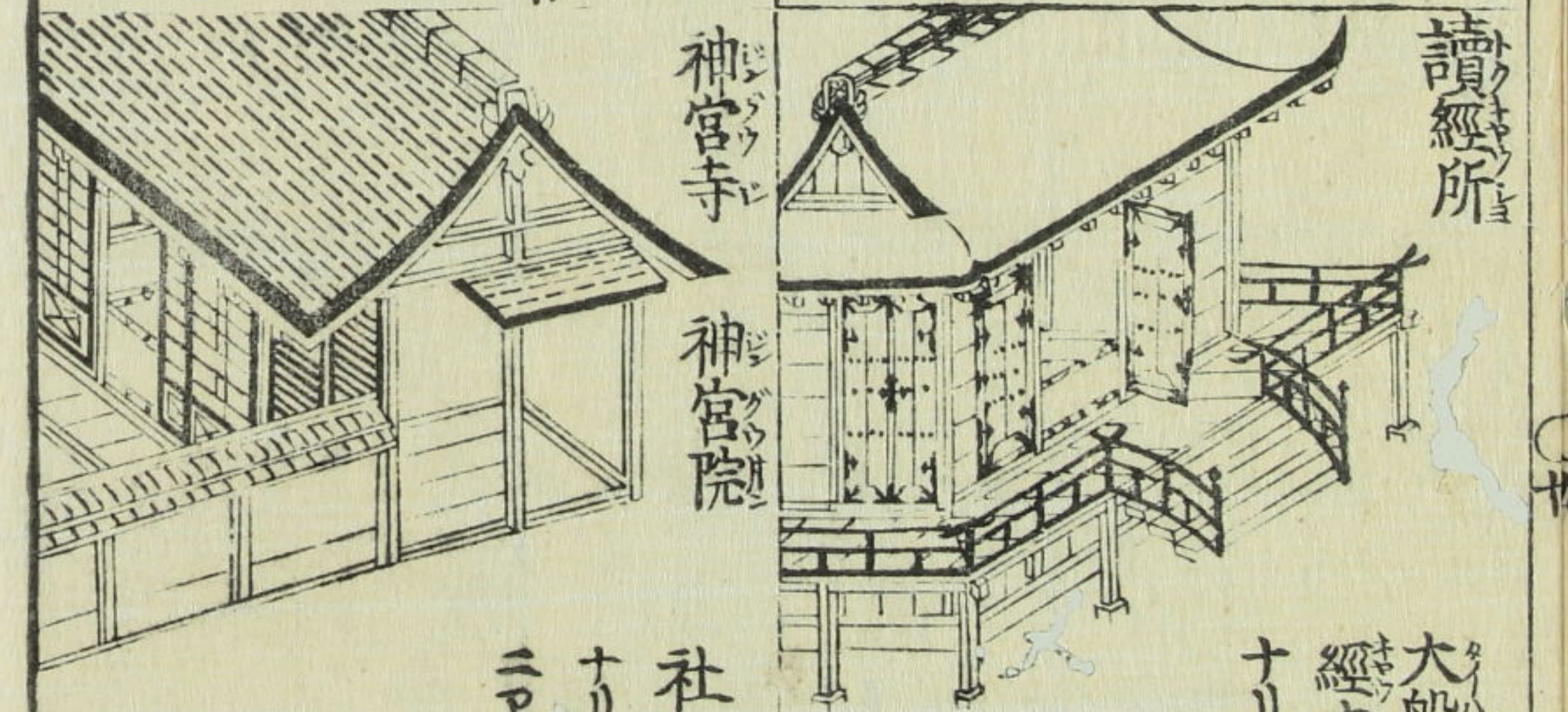


本地堂

神寫屋

御忌

其神社本地
佛菩薩ノ像
ヲ安置ス官僧
ノ飛ル所ナリ



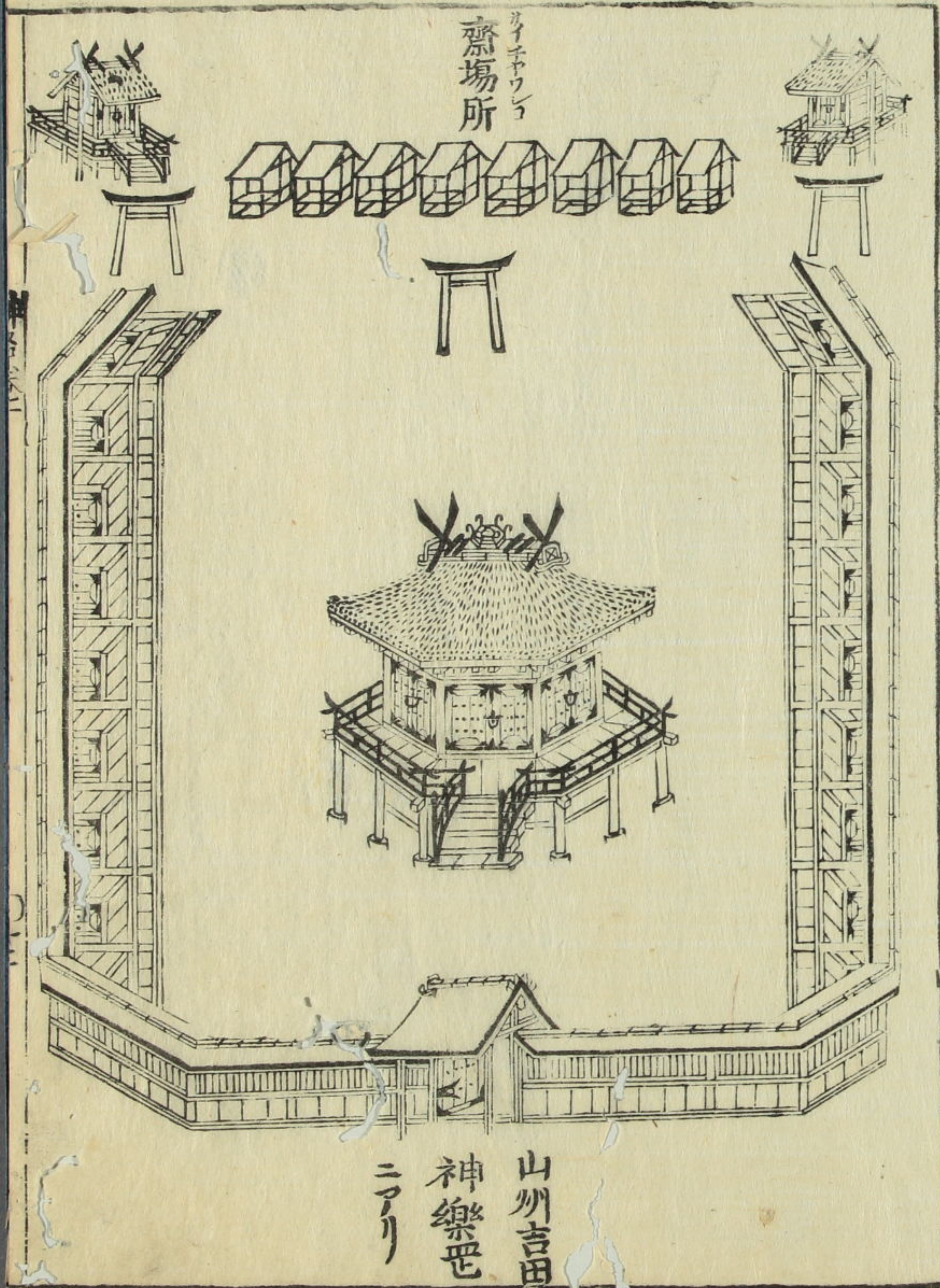
神宮寺

讀經所

神宮院

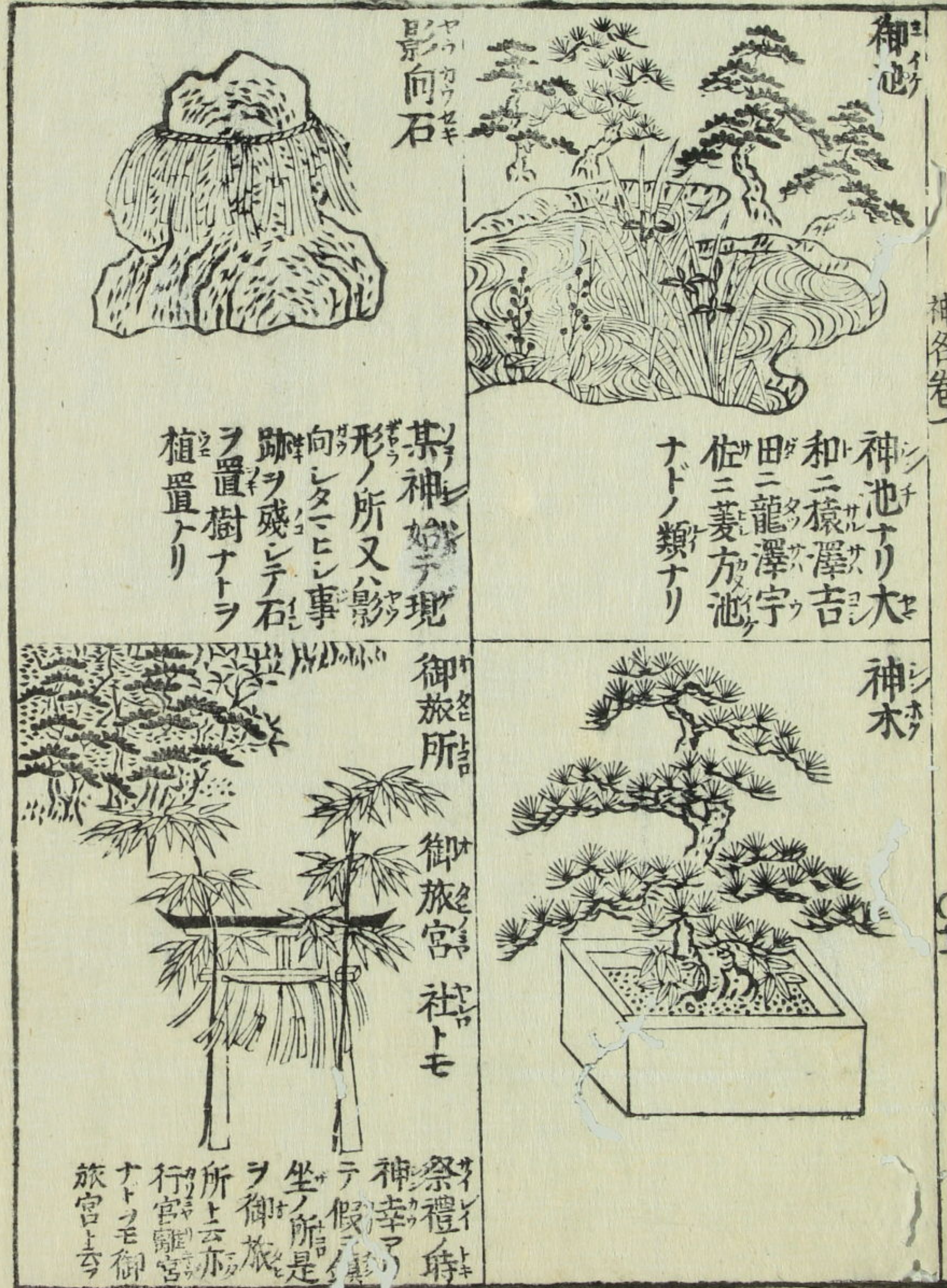
社ニ附タル寺院
ナリ官僧此ガ
ニアリ

大般若最勝王
經ナドヲ誦スル所
ナリ



齋場所

山州吉田
神樂毬
二ツリ



影向石

神池

神名卷

其ノ神ノ所又ハ影
形ノ所又ハ影
向ノ所又ハ影
跡ヲ殘シテ石
ヲ置樹ナトヲ
植置ナリ

神池ナリ大
和ニ棟澤吉
田ニ龍澤宇
佐ニ菱方池
ナドノ類ナリ

御旅所

御旅宮 社トモ

神木

祭禮時
神幸アリ
テ假ニ
坐ノ所是
ヲ御旅
所ト云亦
行宮ニ
ナトモ御
旅宮ト云

悠基殿 土基殿 此兩神殿ハ大嘗會ノ時此ヲ設悠基殿ニテハ
天神ヲ祭主基殿ニテハ地祇ヲ祭天子御手ツカテ神膳ヲ備給
ナリ悠基トハ清淨ノ義ナリ主基ハ次ノ義ナリ悠基ニ次ノ
殿ナリ

曰殿 膳殿 盛殿 解那百首和歌鈔ニ云ウス殿程ヲク所カ
レハ殿米ヲカシク所モリ殿ゴクウヲモル所カレハ殿モリ殿ニテノレ
ワサハ吉田ノ役ナリ大嘗會ノ時天神地祇ニ献タニテ神供ヲ調
ル潔齋ノ屋ナリ

直會院 上ニ同神供等ヲ調ル殿ナリ神宮ニモアリ
料理院 上ニ同シ
退立殿 同時ニ設ル殿ナリ

頓宮

外院 内院 神宮ノ所ノ名ナリ

宮持 兩部習合ヲ以テ祭ル社ヲ云

齋機殿 日本書紀云天照太神ノミサニ神衣ヲ織ツ、齋服殿ニミ
シニスヲ見テ云々又曰雅日女尊齋機殿ニミシク神御服ヲ織タ
ニテノ日神ノ機殿ナリ齋ハ清淨ノ義ナリ

神祇官 天神地祇ヲ祭ル、殿舎ナリ神祇部八神ノ下ニ述フ格
齋鈔云彌川西大炊御門ノ北ニナリ亦云大内郁芳門ニテニ冷
泉大宮ニナリト云々

齋宮 大神宮ニ仕玉フ内親王ニシテス宮殿ナリ今ハ絶タリ事ハ齋王
ノ下ニ述其舊跡伊勢多氣郡ニアリ其所ヲ齋宮村ト云フ
齋院 鴨大神宮ニ仕玉フ内親王ニシテス殿舎ナリコレモ今ハ絶タリ

舊跡山州下鴨ニナリ

野管 内苑王齋王ニ立給フ時神宮ニ入給ヘキ前ニ御寮ミヤノあり
假ノ宮殿ナリ齋宮ノ野宮ハ嵯峨ニアリ齋院ノ野宮ハ紫野ノ東
ニアリト云リ○一葉抄イチエノサシ云ク嵯峨ノ有極川ト云處ニ野宮アリ伊
勢ノ野宮ナリ

神道名目類聚鈔卷一終

野管 内祀王齋王ニ立給フ時神宮ニ入給ヘキ前ニ御寮ニ有ル
假ノ宮殿ナリ齋宮ノ野宮ハ嗟峨ニアリ齋院ノ野宮ハ紫野ノ東
ニアリト云リ〇一葉抄ニ云ク嗟峨ノ有極川ト云處ニ野宮アリ伊
勢ノ野宮ナリ

神道名目類聚鈔卷一終

高橋大藏卿

生皇子太皇太后

生玉

